

# りつめい

題字・末川博名誉総長

July 2002

Ritsumeikan University Alumni Association

RITS  
立命館大学

No.

209

立命館大学校友会報

**Special #1** [特集 1]

起業を目指すあなたに贈る  
校友起業家「私の信条」

**Special #2** [特集 2]

21世紀の立命館と大学院新展開

輝くひと  
brilliance 42

「これ一本で生きていこう」  
迷いが消えたこの時が、  
三味線との本当の出会いだった。

高橋 竹秀さん ('97理工)

新潟高橋竹山会 竹山流津軽三味線奏者



## 表紙の人



高橋 竹秀 さん (本名・小林史佳 '97理工)

C h i k u s h u u T a k a h a s h i

名匠・高橋竹山の孫弟子にあたり、竹山流本流継承者として期待を集めている。プロになって二年半。三味線への思いが吹き出して、いま熱くたぎっている。

新潟高橋竹山会の二代目会主、高橋竹育師を母に持ち、当たり前のように津軽三味線と接していた。14歳で竹秀の称号を受けたが、三味線は趣味で続けていけばよい程度に思っていたという。

立命館大学理工学部では情報工学を専攻。卒業後NTTに勤務、システムエンジニアとして働いた。しかし挫折。いったん自分をクリアにしようと呼郷した新潟で高橋さんの自信を甦らせたものは、改めて向き合った三味線だった。「三味線一本で生きていこう」心に決めた。

ステージでの演奏を活動の中心にしている。地元新潟はもちろんのこと、東京・六本木での若者向けライブや、マウイ島、パリでの海外公演にも積極的に出かけた。流行りの“叩き三味線”ではなく、静かに音を奏でることの多い“弾き三味線”の流れであるため、聴衆に新鮮な驚きをもって迎えられることも多い。現在では弾き手がほとんどいなくなっている難しい古典曲をオープニングで披露するなど、竹山の音楽・精神の継承者としての自負を示すとともに、津軽三味線文化の発展を担う者の挑戦としてオリジナリティーの追求もしている。即興演奏が多い津軽三味線では弾き手の内面が確実に音に表れる。自分が聴衆に伝えられるものは何か。津軽各地を何度となく訪ね歩いて名曲を生んだ風土を肌で確かめながら、骨身に染み込んでいる“新潟のにおい”と、大学・会社での生活で遠回しして培った“竹秀の人間性”とを“津軽”の中にどう盛り込んでいくのかを模索しているところだ。

「お客様が持っている邦楽に対するイメージを、もっと広げたいと思います。良い音楽はいつの時代でも世界中どこでも場所でも良いのです。私の三味線でお客様に喜びと感動を与えられるように、そして私もお客様からエネルギーをいただけるように、芸に磨きをかけていきます。」

<http://homepage2.nifty.com/chikushuu/>

(写真・小幡 豊)

C

O N T E N T S

Special #1  
特集1

## 1 輝くひと 高橋竹秀さん

3 起業を目指すあなたに贈る  
校友起業家「私の信条」

## 8 RITSUMEI INTERVIEW

監督生活50年で 鬼から仏になりました(笑)。  
衣川和宏さん



## 10 キーワードからみる現代

ペイオフ解禁で金融機関選別の時代がきた  
村山嘉彦経営学部特任教授

## 12 立命館あの頃

終戦～1955年頃



## 14 おじゃまします

呉地区校友会 & 大野実佐子をさく広島立命の会

## 16 校友会ネットワーク

2002年度本部幹事会報告・経営学部校友会発足のお知らせ

## 18 この一点

「祇園祭」 植田千香子さん



## 19 自由席

## 20 立命館ファミリーカードコーナー

Special #2  
特集2

## 22 21世紀の立命館と大学院新展開

國廣敏文大学院部長

## 25 キャンパストピックス

## 26 学生のスポーツ&amp;イベント

## 28 INFORMATION

# Special 1

特集 1

自己責任の時代と言われる昨今、  
自分の働く場を自分でつくりあげる「起業」が  
クローズアップされています。

厳しいけれど前向きな生き方の  
一つの典型、「起業」。  
既に起業を果たし、成功された方々に  
そこに至るまでの経緯や思い、  
自らを支える信条をお話いただきました。

起業準備のポイントも、あわせてどうぞ。

起業を目指すあなたに贈る

## 校友起業家 「私の信条」





私が世界初の即席めん「チキンラーメン」を発明したのは四八才の時、一九五八年でした。私は若い頃からいろいろな事業を手がけてい

ました。しかし、第二次大戦で飢饉状態に陥った人々を目の当たりにしたことで、取り組むべきは「食」だと決意したのです。食がなければ衣も住も、ましてや文化などあったものではない。私の造語ですが、「食足世平」(食足りて世は平らか)。まさにこう思ったのです。終戦後のある寒い冬の夜、焦土と化し

## 元祖ベンチャー「チキンラーメン」は「食足世平」への執念の産物

た大阪の街角で、ラーメンの屋台の前に二、三メートルもの行列をつくる人々を見かけました。これほど人を惹きつけるラーメンという食べ物に深い関心をもつとともに、大きな需要があることを直感しました。

しかし、しばらくは、食は食でも製塩や漁業、栄養食品の開発など行っていました。いよいよ即席めんの開発に取り組んだのは、ラーメンに関心をもってから約一〇年後のことです。この間の様々な体験があつてこそその「チキンラーメン」と言えるかもしれません。それは理事長をしていた信用組合が破綻して、一からやり直そうとしていた時でした。失ったのは財産だけだ、その分経験が身についたのだと思うと、新たな勇気が湧いてきま

自宅の庭に小屋を建て、中古の製めん機や中華鍋を持ち込んで研究所にしました。睡眠にあてる四時間以外の二〇時間はそこで研究に没頭する生活を続けること一年、「瞬間油熱乾燥法」による「チキンラーメン」を完成させました。めんについては全くの素人だった私ですが、数々の壁に突き当たりながらも独力で開発に成功したのです。

元をただせば、チキンラーメンもベンチャー事業だったということ。資金や設備がなくても、どんな時代でも、創造力と執念があれば構想を実現できるはず。これに関して私は多くの信念をもっています。そのうちから述べます。

「自分の好きなもの、自分に合ったものについて、夢を見、理想を描け。二、金を遣う前に頭を使い、明確な構想を立ててから、順序よく実行せよ。」



▲インスタントラーメン発明記念館に復元した研究小屋

三 ひらめきは執念から生まれる。これらは説明の必要はないでしょう。四 仕事を戯れ化せよ。疲れを忘れ、夢中になるために最も良い方法は、戯れとすることです。これにより仕事から大きな喜びを得られるはず。五 金儲けに走らず、時代を読み、世の中を明るくすることを考えよ。

時代が、人々が求めていることは何であるかに常に目を向けることです。皆に希望を与えられることならば、事業のアイデアとしても有望でしょう。

私はベンチャーに大いに期待し、支援もしています。どうぞ皆さん頑張ってください。私はよく遅い出発だと言われましたが、人生に遅いということはありません。いくつになっても新しい出発は可能です。それまでの人生経験の一つひとつが見えない糸でつながって、そこに生きてくるのですから。

最後に、何より健康を大切にしてください。体力あつてこそ、気力、集中力も生まれるというものです。



### 安藤 百福 (あんどう・ももふく) 氏

1910年生まれ。34年立命館大学専門部経済学科卒業。戦前から戦後の混乱期にかけて、繊維・機械・栄養食品等々の各種事業を手がけた。頼み込まれて理事長に就任した信用組合が経営破綻し財産を失うも一念発起し、58年、世界初の即席めんを開発、日清食品(株)を設立。業界の組織化や日本農林規格(JAS)の導入・普及に尽力するなど大いに社会に貢献した。ベンチャー奨励にも積極的で、日本即席食品工業協会や大阪府、大阪市、自宅のある池田市等に多額の私財を寄付して、起業の土壌づくりに寄与している。92歳の現在も開発意欲は衰えず、このほど宇宙開発事業団と共に宇宙食ラーメンの共同開発を始めた。82年勲二等瑞宝章、本年勲二等旭日重光章。ほかに国内外からの受賞・叙勲多数。立命館館友、名誉校友。96年立命館大学名誉経営学博士。本年3月、日本経済新聞社より『魔法のラーメン開発物語—私の履歴書』を上梓。また、99年大阪府池田市に建設した「インスタントラーメン発明記念館」でも氏の足跡をたどることができる。



- 一、家族を大切に。せめて意識だけは仕事四対家庭六程度に。
- 二、お客様の満足が最優先。満足があれば利益はあとからついてくる。
- 三、答えは現場にある。
- 四、ベンチャー企業で三年は修行せよ。
- 五、あらゆることに感謝しよう。

私は商店街で  
育ち、いわゆる  
自営業者の方々

を身近に感じていました。ところが学生  
時代に中小・零細企業経営者の皆様と大  
企業の役員クラスの方との所得格差の大  
きさを知り、愕然としたのです。何とか  
中小企業を助けたらという思いから、卒  
業後はまず中小企業専門のコンサルティング  
会社社に就職し、自分で会社を興した  
あとも、「日本中の中小企業を黒字にし  
たい」と願って事業を進めています。圧  
倒的多数である中小企業関係者が元気で  
なければ、日本の元氣も出ませんからな  
げ。

従来、世の中のあらゆるサービスがお  
金のあるところ向けにできていたのだ  
です。私の事業は「バックオフィス業務  
を柱にしていますが、料金を大幅に下げ  
ることで、専門的なサービスを提供す  
ることに必要としている大勢の方に利用  
して頂くことを目指しています。いわば  
水道水のように気軽に利用できるサー  
ビスで松下幸之助氏が提唱された「水  
道哲学」のサービス版です。また、私  
は徹底してお客様の満足を重視してい  
ます。満足が結果として利益を生む。そし  
てお客様とのやりとりの現場に、私の仕  
事のヒントも答えもあるのです。これが  
経営のポリシーです。

さて、実際のところ起業は生易しいこ  
とではありません。修行してからの独立  
を勧めます。できればベンチャーで成功  
した企業で働くか、当社もそうですが社  
内起業を奨励しているようなところで

経営を体験しておくことよいでしょう。中  
小企業にお勤めの方には会社が回る仕組  
みが見えやすいというメリットがありま  
すので、「自分の環境を活かして準備し  
て下さい。」

起業には非常にエネルギーがいります  
から、仕事だけに没頭してはかえつ  
て上手くいきません。精神面を支えてく  
れる家族を大切にしましょう。

それから感謝ですね。今の時代に生ま  
れただけで幸せです。食べ物を得るため  
に日がな一日労働していた頃の人と比べ  
たら、どれだけ良いか。このように感謝  
の心を持てば、くじけにくく、明るい発  
想につながります。もちろん立命館で学  
べたことにも感謝しています。当時は皆  
が立命館の反骨精神をバネにして頑張っ  
ていました。あの頃のおかげで今がある  
と思っています。

# 森中 一郎 (もりなか・いちろう) 氏

1961年生まれ。84年立命館大学産業社会学部卒業、中  
小企業専門の経営コンサルティング会社(株)日本エル・シー・エ  
ーに勤務。札幌営業所や同社子会社(株)ベンチャーリンクの設立  
に尽力。90年、三池みのり氏 ('84卒社・現在エフアンドエム  
ネット(株)代表取締役社長)とともに(株)エフアンドエム設立。  
関西ベンチャー学会顧問。

## (株)エフアンドエム

本社大阪府吹田市。東京・名古屋・福岡・仙台・札幌に  
支社。中小企業・個人事業主向けのバックオフィス業務、すなわ  
ち記帳代行等のアウトソーシング事業や総務・経理・管理部門の  
会員制コンサルティング事業を展開。2000年大阪証券取引所ナ  
スダック・ジャパン市場に株式上場。  
<http://www.fmltd.co.jp/>

## 経営学部教授 服部 吉伸先生 ('69経営) に聞く



起業までにすべきこと

イノベーションと  
ビジネスシード

ここに登場する四人の方は、「履  
歴書社会」を飛び出して「ビジネス  
プラン社会」へ入り、天職をつかん  
だ方ばかりです。

ほとんどの人は、学校を終えると  
一旦履歴書社会に身を置きます。そこで働  
く中で、業界のあり方や商品・サービスの  
内容に疑問を感じたり更に良いものを思い  
ついたとしましょう。それがイノベーショ  
ン(改革)の切り口であり、ビジネスシー  
ド(事業種子)につながります。ビジネス  
シードを持つことが、アントレプレナー  
(起業家)への出発点です。「何ができるの  
か」を厳しく問われるビジネスプラン社会  
に足を踏み入れることになるのです。

ビジネスプランの  
作成と検証

起業を真剣に考えるならばまずビジネス  
プランを作成します。事業内容・会社の概  
要・製品やサービスの概要・財務デー  
タ等を文書化し、銀行、友人・知人、エン  
ジェルその他、起業にあたり付き合いが生  
じる人に見せられるようにします。(注・B)  
ビジネスプランの評価の基準になるの  
は、以下の六点です。

- ①新規性
  - ②独創性
  - ③競争優位性
- それまでに存在しなかった類のビジネス  
つまり①②に優れている場合は競争上非常



- 一、自社の商品開発コンセプトは社会の役に立つと自信を持つ。
- 二、毎日を明るく楽しく過ごす。
- 三、とことん人と絡み、どんなことにも謙虚に感謝しよう。
- 四、自分の熱意を伝達する技を磨く。
- 五、苦しい時は、乗り越えた後の明るい状況を想像して頑張ろう。

自由な家作り  
をしたいという  
思いから、勤め

ていた工務店から二八歳で独立、建築業を興した私は、木造建築の仕事で生き残るために何とか他社との差別化をはかれないかと考え続けていました。建材としての木の弱点を克服できるようなものが何かないか。問題意識を持ちながら過ごしていると、情報が飛び込んでくるんですね。九二年のある日、アメリカの難燃剤について書かれた、普通は見過してしまうほどの小さな記事を見つけたのです。

すぐに渡米し、調査してみると、その難燃剤には欠点がありました。木の性質を変えることなく、環境に無害で、より防燃性能の高い防燃剤を作りたい。そしてそれを、使って当然というほどに普及させたい。開発意欲が湧き起こり、差別化うんぬんよりも、理想の防燃剤を完成させることに興味が移ってしまいました。化学や木材の専門家の協力を得て、ひとまず出来上がったのはそれから三年後でした。

木材の中心にまで薬液を染み込ませるのですが、無色・無臭で木の風合いも変わらない。けれど、燃えない。改良の結果、国土交通省から準不燃認定を受け、大量の注文を頂けるようになりました。コンクリート強化剤なども開発していますので、今では当社の事業の中心は建築業よりもケミカル商品の開発販売に移っています。



遠藤 敦彦 (えんどう・あつひこ) 氏

1955年生まれ。立命館中・高を経て78年立命館大学法学部卒業。大手衣料品小売業、広告代理店、不動産業、工務店と、興味をもった業界に身を置くことを繰り返し、84年、自ら工務店を興した。87年会社を法人化。



アドコスミック(株)

本社京都市。無機質系化学製品開発販売、建材開発販売、一般建設業、不動産開発プランニング・仲介販売。主力商品はファイヤーレターデント防燃水、KSクリスタル（コンクリート強化剤）。全国に大手建材商社を含め100あまりの販売代理店を持つ。  
<http://www.adcosmic.com/>

もちろん一人ではできませんよ、起業も商品開発も。私は、起業家というものは、アイディアを持った時にそれを実現させたいという熱意を上手に人に伝え同志や技術面・資金面等々の協力者を得てまとめ上げていくという過程の中から生まれると思っています。若い頃から例えばチームのムードメーカーとしてみんなを盛り上げてきたような人、仲間のそれぞれが早く役割を果たせるように采配を揮ってきた人が向いていますね。

しかし己の欲が前に立つては誰も協力してくれません。社会の役に立つための発想であると言い切れなければなりません。苦しいことも多いですが、「もうダメだ」じゃなくて、「解決法がきつ」とある何かある」と思うこと。落っこちているぞと思っても焦らず考え続けていると何かが見つかり、決断して動くこと案外上手く事が運んで再浮上。事業をするとはそういうものです(笑)。

に有利。

④ 市場性

大きなマーケットが期待できるか。

⑤ 拡張性

その事業が伸びていけるかどうか。

⑥ 収益性

一般的に社会的貢献度が高い事業は高い収益が期待できる。

しっかりとビジネスプランを作るためには、各種起業家学校（例えば、大学コンソーシアム京都の「京都起業家学校」や中小企業大学の「新規創業セミナー」など、あるいは大学の公開講座、専門書等で勉強することが必要です。起業家学校等での、経営の専門家との出会いは非常に役立ちます。自分のプランの診断・検証をしてもらうこともでき、もし本当に優れたプランであれば、起業に向けてしかるべき援助を受けられる場合もあります。

いざ起業



客観的にみて本当に世の中に通用するビジネスプランができたなら実際の起業に向けて動きます。ここからは頼りになるのは自分だけ。甘い見通しは禁物です。失敗するケースに共通しているのは、見通しの甘さに加え、準備不足、我田引水的な自分に都合のよい判断が先行すること（あの人が助けてくれるはず、等。です。実際に立ち上げる場合、取引先を確保して、翌月、せめて翌々月には確実な売上が見込めるというところまで詰めておくことが大事です。売上は上がらないのに諸経費が出ていく一方という事態に陥らないために、くれぐれもビジネスシードの段階での見込み発事はやめましょう。

サラリーマンをしているのなら、それを続けつつ休みの日にプランを練り、あちこちを回って、本当に大丈夫な状況を作ってから起業することです。



一、自分に嘘をつくな。違う道があると思うなら、そこへ進もう。  
ただし、稼げなければ向いていないと判断しろ。  
二、意思を強く持て。そして、変化できる柔軟さもあわせ持とう。  
三、十分な体力をつけておこう。  
四、人に働いてもらえる人間であれ。

社会に出て一〇年くらいいたら独立したいと漠然と思っていたのですが、起業パートナーとの出会いもあり、結果的には早い起業になりました。

私は子供の頃からコンピュータに親しんでいたのですが、何かやるなら絶対インターネットだと確信していました。インターネット技術を教える学校と、ホームページ制作の二本立てでスタートしたので。しかし九五年度の創業の頃は、インターネットはまだ日本語表示もままならず、一般的にはほとんど知られていませんでした。ですから何をやる会社なのかを分かってもらうこと自体が困難でした。日本初“のおかげで成長できましたが笑。”「脱サラ」と言われ、銀行にまとまったお金を持って行っても口座を開かせてもらえない。本社住所が決まらなければ法人登記できないのに、登記が済んでいなければ物件は借りられない。ジレンマだらけの上に関西から東京へ出たこともあり、最初は大変でした。

初めは何せ二人だけでしたので、朝一〇時から夜八時半までは授業、残りの時間で教材や依頼されたホームページの作成、宣伝のピラ配りと言つ具合で、数年間は一日二〇時間働いていました。しかし、自分が進んだ道、このビジネスで稼げるようになるまではと、割り切っていましたね。

軌道に乗ると、今度は組織を大きくしていくわけですが、どれだけの人に働い

てもらえる器の経営者かということが非常に重要です。私は一人で仕事をするスタイルを選びませんでした。なぜならたった一人では仮に二四時間働いても三人分。それ以上、大きくなることは無いかからです。しかも、自分が倒れたらおしまい。私がいなくても会社が回るような仕組みを早く作りたいものです。

単に会社を興すだけなら、難しいことではありません。極端な話、車を買える人なら誰にでもできること。しかしその中味が大切です。何より一歩を踏み出す自信が必要でしょう。私は、やりたいことがあるのに悶々と暮らすくらいなら、まずは、やってみるべきだと思います。ただし「本当の自分」とは、ビジネスの世界において、それで稼ぐことができて初めて言えるもの。だからこそ、自分の希望・自信と外からの評価のバランス、この見極めが難しいのです。



## 大岡 和雄 (おおおか・かずお) 氏

1969年生まれ。93年立命館大学経済学部卒業、大和証券(株)勤務。95年、大和証券で同期だった大西一磨氏とともにインターネット・ビジネス・ジャパン(株)設立。同グループのインターネット・アカデミー校長。日本最大級のインターネット掲示板“イビジェカフェ”生みの親としても知られる。



## インターネット・ビジネス・ジャパン(株)

本社東京都渋谷区。Web制作会社。日本のインターネット事業者のさきがけ。インターネット専門学校〈インターネット・アカデミー〉とインターネット専門人材派遣会社〈ウェブスタッフ〉とでグループ形成。インターネット利用技術の標準化を進める国際団体ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアムに業界初加盟。http://www.ibj.co.jp/

現在ベンチャーブームと言われていますが、実態は「ベンチャー応援ブーム」に留まっており、起業数は多くはありません。しかし経済状況最悪の時に立ち上げておけば非常に力がつきます。不況下での売上は本当の需要を反映した売上であり、そこで持ちこたえられる事業はその後生き残る可能性が大なのです。経済環境が厳しい時は公的な補助も比較的受けやすいので、真の志のある人はぜひ頑張ってくださいと思います。仕事以外、例えば趣味や家事の中からビジネスシードを見つけることも可能です。改革の目をもって、周囲のちよつとしたことにも注意を払いながら暮らしてみて下さい。

狭義の「ベンチャー」  
を目指すなら “ ”



なお、狭義のベンチャー起業について述べれば、これが一般創業と決定的に違うところは、ベンチャーキャピタル等から直接金融で資金を導入するならば、株式公開もしくは会社の売却もOKという相当な決意をもってかかる必要がある点です。五十一%以上の株式を握っていないとオーナーではなくなってしまいますので、投資家の意向で経営者交替という事態もあり得るのです。何億という他人の資金の導入により、うまく行けば大きく成長でき、利益を上げられなければ厳しい結果が待っているのです。これがベンチャーのベンチャーたる所以です。

(注) 服部吉伸先生「著書『入門MB Aのビジネスプラン』(文理閣)が詳しい。ビジネスプラン作成ソフトと経営数値計画ソフト(貸付申請中)が入ったCD-ROMつき。

服部吉伸 (はっとり よしのぶ)

一九四六年生まれ。六九年立命館大学経済学部卒業。長年の経営コンサルタント生活を経て、二〇〇一年本学教授として着任。専門は事業計画・起業支援・経営戦略。

# 衣川和宏さん

■立命館大学体育会サッカー部監督「50法

## サッカーこそ我が命

ゆうに六〇年を超えるサッカー人生を送  
つていらっしゃるんですね

そういうことになりますね。初めてサ  
ッカーに出会ったのは、一二、三歳、京  
都師範の附属小学校の生徒だった頃で  
す。師範学校から来た実習生が教えてく  
れました。当時は「蹴球」と言っ  
て、あまり一般的とは言えないスポー  
ツでしたが、ボール一つでここまで楽し  
めるのかと、面白くてやめられなくな  
りました。師範学校に上がると自ずと蹴  
球部に入り、戦争中で武道ばかりが奨  
励された時期ではありましたが、ボー  
ルを蹴っていました。その時すでに  
サッカーは私にとって一番大切なも  
のになりました。

立命館へ入学当時、大学にはまだサッ  
カー部がありませんでした。

ちょうど学生たちの間でサッカー  
部を作ろうという声が上がりました。そ  
れがうまくまとまりまして、私が卒業  
した一九五〇年にはユニフォームを大学  
が作ってくれる運びになりました。大学  
の体育会やサッカー協会への登録を済ま  
せた後、五三年四月から正式に試合がで  
きるようになったのです。

そのまま初代監督になられて半世紀です  
ね。日本のサッカー環境が大きく変わる  
中で、どんな指導をなさってきたか。

貴私が「蹴球」を始めた頃には、高  
度なサッカー技術に直に触れる機会はお

ろか、情報もほとんどあ  
りませんでした。先輩が  
残してくれた数少ない本  
を擦り切れるほど読みま  
したが、なかなか意味が  
わからない(笑)。受けた  
指導も「走る、蹴るとい  
う基本をしっかり行え」  
というもので、足先でボ  
ールコントロールめいたことをしようも  
のなら、「なまくらだ」と叱られたくら  
い。私自身、監督になりたての頃は  
蹴り飛ばしても走らせるといふ具合の鬼  
監督で、良く言えば熱血漢ですが、悪く  
言えば向意気だけでした。

でもそれは、日本サッカーの父と呼ば  
れたドイツ人、D・クラマー氏との出会  
いで変わりました。彼が足の裏でボール  
を止めたりフエイントをかけたります姿  
を見て、「ほお」とびつくりしたわけ  
です。とにかく我々が全く知らなかった  
技術を彼は持っていました。そして、彼  
が日本の大学サッカーについて「学生た  
ちは毎日熱心に練習するが、下手だ。あ  
の程度なら週に三日だけの練習でも変わ  
らない」と評したのを聞いた時、私は、  
高度なテクニクを身につけることの重  
要性を思い知らされました。体力と根性  
だけでぶつかっているだけでは、それが  
衰えたら、ただの下手な人になってしまう  
う。学生たちには生涯スポーツとして長  
くサッカーを続けてもらいたい。そのた  
めには若いうちに確かな技術を体得させ  
る必要がある、こう考えました。私自身  
も監督として、クラマー氏との交流を続

ける中でテクニク  
を学び、どこをどう  
改善したらよいかを  
教える指導技術につ  
いても研究していき  
ました。

こうして半世紀が  
経ち、鬼から仏に変  
わりましたよ、私は  
(笑)。現在、立命館  
大学サッカー部では  
学生が意見を出し合  
って、改善策・解決  
策を見出すことにし  
ています。日頃から  
自ら考えるサッカー  
を心がけていれば、  
試合の苦しい局面で  
それがひらめきにな  
り、フラインプレー  
につながります。言  
われるままでは応用  
がきかない。  
しかし、学生たち  
にはがむしゃらに取  
り組む気持ちも忘れ

## 監督生活50年で 鬼から仏になりました(笑)。

1927年京都市生まれ。47年京都師範学校本科卒業。50年立命館大学法学部卒業。都市体育大会、国民体育大会の京都市、京都府代表選手として活躍。1948年より京都サッカー協会役員、現在副会長。53年より半世紀にわたり立命館大学体育会サッカー部監督。京都府スポーツ賞等の受賞多数。



きぬがわ かずひろさん

横 顔

京都のアマチュアサッカー界を半世紀以上にわたりリードしつづけてきた衣川さん。京都府代表選手として1953年から5年連続で国民体育大会に出場、54年、57年には優勝を果たしている。当時、この代表チームが「紫光クラブ」という名称を使いはじめ、それが現在の「京都パープルサンガ」へとつながっていることを考えれば、衣川さんの中に凝縮されたサッカーの歴史が想像できよう。

師範学校で学んだこともあり、若者を指導することそのものが好きだ。立命サッカー部は生き甲斐。部員全てが自分の子や孫のような気がして、サッカーのことだけでなく、学業のことも就職のことも気がかりだ。「立命のサッカー部のことで…、と私が言えば、家族は何も言いません」。部のホームページも、何と監督みずから作成。周囲の人々公認の、一心同体状態なのである。

本業は、保育園「西陣和楽園」の園長。もちろん、子どもたちの面倒見も良い園長先生であり、長年の功績により厚生大臣表彰も受けている。

サッカー以外に好きな事はない、と言い切る。ただかつて一度、「人が皆やっているのに、負けられない」とゴルフに手を染めたことがある。生来の負けず嫌いのため、自宅に練習用と称し、鉄柱に網を張ったものを設置してしまうほどだったが、次第に熱が冷め、道具はお蔵入り。サッカーへの情熱を確認したエピソードである。

素晴らしきかな、サッカー人生!



立命館大学体育会サッカー部

1950年創設。53年体育会承認団体となる。96年からは女子部も活動を始めた。最近の戦績では、2000年の第29回関西選手権大会優勝、同年関西学生サッカー秋季一部リーグ優勝などが目をひく。今年度部員数95名（女子含む）。  
<http://www.est.hi-ho.ne.jp/kinugawa3/sub21.htm>

ないでほしいと言っています。今の学生には「サッカーを楽しもう」という雰囲気を感じられます。それも良いですが、あともうひと頑張りすればさらに勝利する喜びを味わえ、せっかくの素質も生きているのに、という思いもあります。もっと欲を出させたい。これも課題です。

現在の日本サッカー界において、大学サッカーの役割とは何でしょうか。

かつては大学サッカーが日本サッカー界を引っ張っていたのです。社会人サッカーが日本リーグ・Jリーグへと発展していくにつれ、大学サッカーはだんだん影が薄くなってしまいました。大学生には高い教養を身につけたサッカープレイヤーとして、高校生や子どもたちの憧れの対象になってもらいたいものです。

ワールドカップの興奮

さて、いよいよワールドカップ、それも

日本と韓国で共同開催というのですが、感慨深いことでしょう。

本当に嬉しいですね。かつて、日本人がサッカー観戦を始めた頃は、選手がヘディングをすると、その動作が珍しいといつて客席から笑いが起きたものです。そのくらいサッカーに不慣れだった日本ですが、よくぞここまで成長発展できたのだと思います。

ワールドカップは、監督自身にとっても一大イベントですね。

まさに血湧き肉躍るワールドカップです。私は一九七〇年のメキシコ大会以降五回にわたり、毎回現地へ赴いて観戦してきたのですが、七〇年当時は、日本からW杯を見に出かけようなどという人はほとんどいませんでした。一〇万人以上収容可能な「アステカスタジアム」の規模、観戦のしやすさなど、ことながらそこで繰り広げられた試合のレベルの高

さといったらなかったのです。世界中から集まった観客の熱狂的な応援も、日本の様子とは全く違ったものでした。クラマー氏と出会い、目から鱗が落ちてから一〇年が経っていました。初めのワールドカップ体験でまたもや驚いて、世界レベルのサッカーが何たるかを痛感しました。毎回そうですが、ワールドカップ観戦から帰ってしばらくは、どんな試合を見てもレベルが低く、つまらなく見えるほどです。

ただ、楽しむというよりは、どうしても指導者としての研究の目で見てしまいます。うちの学生たちにも、これを身に付けさせたい、と。学生に見せるために八ミリムービーを持っていき、試合の様子を撮影したのですが、帰国後、新聞社の方がそのフィルムを借りにみえまして、それが全国を回ったということもありました。マスコミにとってさえ、当時はW杯取材など遠いことだったのです。

サッカーの年ですから、立命館サッカー部の活躍にも期待しています。

五〇周年を迎えるにあたり、良い成績を上げたいと思っています。一昨年から韓国のチームとの交流試合を始めていますし、かねてより国内外の社会人・学生、それぞれに特徴をもったチームとの対戦の機会を積極的につくっています。部員たちはその経験を経験にしてい、自分の技術やサッカーに対する心構えなどをその都度見つめていることでしょう。部員一人ひとりが刺激しあって優秀な選手に成長していくことで、チーム全体が活性化し、新たな自信にもつながるはず。私は学生たちの力を信じて、見守り、支えてまいりたいと思います。

# ペイオフ解禁で 金融機関選別の時代がきた

立命館大学経営学部教授 村山 嘉彦

## ペイオフ解禁後三ヶ月

ペイオフ（銀行破綻時、預金者が残高一千万円相当までは預金保険で保証される方式のひとつ）凍結が部分的に解禁になって、そろそろ三ヶ月になる。予想どおりの結果ではあるが、四月の速報ベースで全国銀行の定期預金は前年比二・八％の減少、普通預金など要求払い預金は同三・八・二％の増加とのこと、主に地方公共団体や事業法人が預け替えをおこなった結果と思われる。また、銀行間でのシフト（預け替え）は、四月は都市銀行が前年比九・四％増、地方銀行が同〇・三％増、第二地銀が同二・一％減となったもよう、三月に続いて大手都銀や外国銀行、郵便局への預金集中が一段と進んできたことを示している。

ここで注目されるのはこの「銀行間シフト」、すなわち「より安全な銀行へ」という預金者による「銀行選別」の動きが予想以上に大幅、かつ急速なことである。このペースが続くと、来年四月の解禁本番頃になったらどんなことになるのか、いささか心配になってくる。この点、個人預金者に関するかぎりは残高一千万円以上の人は全体の五％程度にすぎないので、本来たいした影響はないはずであるが、昨今のマスコミの騒ぎ過ぎもあって、小口預金者までが影響されて動揺し、銀行選別に動き始めた。すると、困ったことになる。もともと、ペイオフ解禁で銀行の預金が急減したり、信用不安が起る可能性があるとするれば、それは大口預金先である法人筋の銀行選別によるものと予想されてきた。現に東京都を始め、一部地方公共団体や事業法人のなかには、既に中小金融機関から預金を引き上げる動きが始まっており、それが今後どの程度波及するかに注目したい。

## 金融不安の行方は

ところで、過剰な銀行選別の動きを制す

るために政府（金融庁）は、三月末ペイオフ解禁を前にして、「問題金融機関の整理は終わった、残った銀行はすべて大丈夫、信頼できるものばかりだ」と安全宣言を出しているが、私たちは本当にそう信じてよいのだろうか。

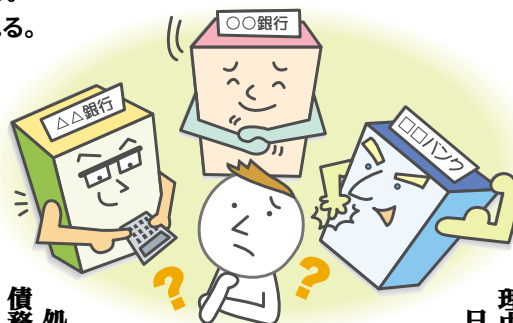
確かに、今回の金融危機が始まった一九九五年当時と比べると、いまや金融機関（信用組合にいたるまで）の破綻リスクをチェックし、管理、再生させる国の体制やセーフティネットは格段に整備されてきており、これからは一般預金者も危機を予知して、しかるべく対応することはできるようになった。しかし、体制ができたといっても、それだから「金融不安が解消した」というわけではない。まだまだ銀行に対する世上の信頼は回復していないし、金融機関の側も「選別される危機」におのっているのである。

それでは金融不安の主因となっている銀行の不良債権の現状はどうかという点、昨年九月中旬期における全国銀行統計によると、要管理先債権を含めて、まだ三七兆円あることになっている。これまでの一〇年間で銀行が損金処理してきた金額累計が八〇兆円というから、なんと九二年当時の総融資額三六〇兆円の三三％が不良債権になった計算になる。それにしてもいまだに、銀行の不良債権残高は危機ラインにあるのである。しかも困ったことに、いま不良債権が減らしても減らしても、新たに発生してくる、日に日に健全先が要管理先に変わり、要管理先債権が破綻債権に変わっていくという状況にある。その上、不良債権を整理する銀行の体力（収益力）にも限界が見えはじめている。そこで事情通の人々の間では、いよいよ公的資金を注入せざるをえない時がきたのではないかと声が聞かれる。

## 不良債権処理が先か、 景気対策が先か

## ペイオフ解禁で金融機関選別の時代がきた

従来様々な規制により守られてきた日本の金融システムが、大きく変化している。  
なかでも国民の関心が最も高いものとして、去る4月のペイオフ解禁があげられる。  
解禁後の課題は何か。  
そして私たちはどう対処したらよいのか。



### 預金者が金融機関を選別する時代

ここへきて公的資金を使っても銀行不良債権処理を急げという声が高まっている理由はいまひとつある。それは政府・日銀が不良債権を減らして金融システムを健全化すれば、景気回復ができるはずという政策に固執している点にある。周知のごとくこの点にはさまざまな議論がある。つまり銀行の不良債権というのはすなわち債務者企業の借入債務であるから、これを無くそうとすれば、相手企業を倒産させることとなり、失業増加を招き、連鎖倒産を生み、さらには消費低下（デフレ）へと発展する懸念がある。不良債権処理は一時的にしる銀行のみならず債務者企業、産業界、日本経済に大きな「痛み」をもたらすし、不況時に強行すれば景気を悪循環におとし入れる危険があることなのである。また、いま処理を急いで銀行をクリーンにしても、直ちに景気を盛りあげるに足る民間資金需要も大きくは期待できそうにない。そう考えると、いま急ぐべきは銀行不良債権処理ではなく、景気回復（地価下落防止を含めて）への政策発動なのではないかと言わざるをえない。折からアメリカの景気回復が伝えられるいま、このタイミングを逃す手はない。

銀行不良債権の解消は容易ではないといえ、いずれ時間が解決してくれ、正常化するはずである。それでは、これさえ解決すれば、銀行に信用不安はなくなるのかというと、そうとも言いきれまい。なぜならこれからは預金者の銀行選別の目が一段と厳しくなるであろうし、その上にいま銀行をとりまく経営環境が大きく変化しているからである。例えば郵便局が地銀や信金と

競争し、都銀が証券・保険を兼営する、あるいは武富士がナンバーワンの収益をあげ、ＩＹバンクが登場した、等々いまや金融界はビッグバンなのである。したがって銀行経営者の目はどうしても顧客を意識して、短期の業績や株価に向かざるをえないし、環境変化の影響（予測ミスも含めて）も受けやすくなっている。まさに信用不安の要因には尽きることがないのである。このことがまた銀行経営に厳格なリスク・マネジメントとコーポレート・ガバナンスが要求される所以でもある。

かかる変化は、しかしながら逆に預金者の立場から言うと、銀行預金安全神話が消えたということであり、いよいよ自分で金融機関を選別する時代がきたということの意味している。それではこれからの預金者に要求される「選別」とはどのようなものか。それは単に「どの銀行が信用できるか」といった機関選択の話だけではなく、「どのような貯蓄手段・投資手段を利用するのがベストか」商品選択にまで及ばなければ充分とは言えない。そんな意味で、まずは銀行預金や株式・国債・社債といった定型商品以外に、各種の外貨商品やデリバティブ商品、さらにはＲＥＩＴやＥＴＦといった新型の投資信託にいたるまで、より広く、知識を深めることが先決であろう。



profile むらやま よしひこ

1959年京都大学法学部卒業。三和銀行理事、三和インターナショナル・ファイナンス社社長、三和投資顧問専務取締役（いずれも社名は当時）等を歴任。97年立命館大学教授。専門は投資戦略論・金融論。

#### ■主な著書・研究論文

『グローバル・インベストメント』（'96年 中央経済社）

『投資戦略入門』（'00年 税務経理協会）

『証券会社破綻処理のあり方をめぐって』（'99年 立命館経営学）

『預金保険制度の効用を問う』（'00年 立命館経営学）

# 頃あ館命立

学生生活を追って

終戦～1955年頃（昭和20年代） その1

母校立命館の現在の姿には、過去それぞれの時を過ごした学生たちの生活や心意気が凝縮されています。立命館の伝統が育まれた背景を時代ごとに垣間見てみましょう。

## 社会情勢

**第二次世界大戦終戦 占領下の日本**では物資が不足し、悪性インフレが進行していた。敗戦に伴う経済崩壊から立ち直ることができず、人々の生活は困窮を極めていた。

一方、民主勢力の台頭によって、苦しい中にも将来への明るさ・希望を求め、復興へ向けて立ち上がろうとする気持ちが人々の中に湧きつつあった。歌謡曲や映画・雑誌等の大流行もあった。

一九五〇年朝鮮戦争勃発による特需で経済が上向き、五一年サンフランシスコ講和条約・日米安全保障条約調印。平和運動の展開を見るとともに、労働者・学生の間には、労働・勉強条件改善を要求する運動が広がった。

五〇年代半ばになると、いわゆる「逆コース」が始まるが、「もはや戦後ではない」が流行語となったように、日本経済は立ち直り、人々の暮らし

は一応の落ち着きを取り戻しつつあった。

## 立命館学園と学生の動向

戦後、学生が学園に戻ると、立命館は戦前の国家主義的傾向を取り除き学園の復興を目指すべく改革の努力を始めた。末川博を学長（一九四七年総長制復活後は総長）とし、四八年には新制大学として再出発を果たした。

この間、学園では新旧さまざまな立場・考え方をもつ人々が互いに議論をたたかわせる困難な局面もあり、末川総長が一時辞任という事態も生じたが、それを機に、民主的学園運営を制度として明確にするため、総長公選制が新設された。高校生を含む学生の代表も票を投じ、学園運営に主体的に参加するようになった。四九年の第一回選挙で末川教授が当選、立命館の改革に勢いがついた。同年には、理事会・教授会・教職員



存心館を見上げる学生



末川博総長

組合・学友会で構成される“全学協議会”も発足した。「平和と民主主義」の教学理念を支える制度は、この時期にできあがったのである。

しかし大学の教学設備・環境は、学生たちの要求を満たすに足るものではなく、その改善のため授業料値上げが繰り返された。反対運動も度々起こったが、そんな苦しい環境においても学生たちは将来への希望を求めて勉学に仕事にいそしんだ。

## 年譜

|      |                                                 |
|------|-------------------------------------------------|
| 1945 | 終戦<br>禁衛隊廃止<br>立命館学友会結成<br>末川博学長就任<br>立命館土曜講座開始 |
| 1946 | 総長制復活（末川総長                                      |
| 1947 | 新制大学となる法・経・文                                    |
| 1948 | 衣笠球場竣工<br>末川総長辞任<br>*全学連結成                      |
| 1949 | 学生・生徒を含む総長公選制新設（末川教授当選）<br>理工学部発足<br>全学協議会設置    |
| 1950 | 大学院設置（法・経・文）<br>創立五〇周年記念式典                      |
| 1951 | 財団法人から学校法人へ<br>*全学連各校、講和条約批准反対闘争                |
| 1953 | わたつみ像 建立除幕<br>*荒神橋事件                            |
| 1955 | *全日本学生平和会議                                      |

＊戦後一九五五年頃まで、昭和二〇年代の体験・思い出を短文にまとめ、ぜひ「りつめい」編集部へお寄せください。写真・記念物をお持ちの方はまずは二冊ください。一冊力の限りよろしくお願いします。

## 終戦、そして入学

■ 戦争が終わり、軍隊から帰ってきたものの、全てが壊滅状態だった。京都は他の街と比べればまだましだったが、終戦後、三年はまさに塗炭の苦しみであった。皆茫然として、私はその間自分が何をしていたかよく思い出せない。

■ 出征先の中国から命がらがら帰国、帰ってはきたけれど、その後どうするかと悩みに悩んだ。持っているものをみな売って暮らす「タケノコ生活」。仮に仕事があっても、ほとんど番仕活動のようで賃金が安く、とても生活できる状況ではなかった。

■ 日本はどうなるのか、自分はどうするかと二年ほど模索し続け、もう一度生き直そう、学校にも行き直そうとやっと思えるようになった。しかし親は死んでしまっていて頼る者もない。働きながら夜に学ぼうと立命館の二部法学部に入った。

■ 世の雰囲気としては、勉強どころではなかった。しかし、正義の心が生じたと言えはいいの、立派な社会をつくらなければと思って入学した。なけなしの衣類を売って、やっと受験料を工面したものだ。

## 学生生活

■ 当時の立命館大学は建物も設備もお粗末だったが、先生方は一番だった。学費も他学より安く助かった。それにしてもあの錚々たる先主方と言ったら、末川博先生、佐々木惣一先生、吉川大二郎先生、林屋辰三郎先生、今でもお顔が浮かぶ。

■ 我々学生は良く勉強した。貧しくて靴下

も買えない、カチカチのコツパンや素うどんを食べられたらいいほうだったが、自由な学問にも飢えていた。戦時中禁煙になった本や、××がたぐさんついた本もむさぼって読んだ。マルクスなども大流行だった。

■ すべてが「何くそ」という気持ちから始まっていた。苦しい中でも勉強し、皆、大したものだった。苦勞を共にした友達はおしなべて偉くなった。根性があったね。

■ 出町のヤミ市で焼いもが食えたり、どぶろくが飲めるだけでも嬉しかった。広小路学舎の地下道で、何かの粉を煮したものを一個食べるために並んでね。今日はあれを食べられるだろうか、という具合だから、ほんのちよつとしたことでも楽しかった。

## 「民主主義」への転換

■ 戦局終盤に至ると、軍隊にいても、神風は吹かないということが何となくはなしにわかってきた。だから敗戦、価値観の大転換に対しては、とうとう来たかという気持ちだった。

■ ただ、急に「民主主義」と言われても早速考えを変えられるはずがない。二、三年間苦しんだと言ったが、一八〇度価値観が転換したこの事態をどう受け止めるかに迷ったことも大きな原因であった。どうやって自分の迷いに克つかが大問題だった。

■ 授業で「民主主義」を教えられても「そんなもんやないで」と思ったりした。しかし「そんなあ、お前、国がつぶれたんやから」「日本は負けたんやから」という会話の中から、「やらんならん、ぼんやりしていいはあかん」という気持ちが湧いてきたのだ。

■ その後の人生の困難な局面でも、「あの時に何とかやれたから、やれるやろ、何とか

してやらなければならない」と言い聞かせたものだ。それくらい大きなことだった。

## 立命館学園の「民主化」

■ 末川博先生が先頭に立たれて民主化が進んだ。実際、先生の力によるところは多かったが、学内を束ねる象徴としての役割も大きかった。

■ 末川先生が総長職を辞されたことがあった。学内でいろんな立場、考え方の人がせめぎあい、難しい時期だった。この辞職が、皆が言いたいことを表明し議論する契機になり、選挙という制度のもとで信を問うことになり、始まりとなった。

■ 末川先生といえども、当時個人の力だけで学園を支えることは無理だった。総長選挙は、皆で力を合わせようという意思を具現化したものだ。「ただ投票すればいいのではなく、それまでに皆が断言、議論し、努力することが大事だ。それを求めるな」と、西村信雄先生も退職の際おっしゃっていた。

■ 一九四八年から五年間くらいで、現在の立命館の基礎ができたのではないが、学生、教職員、大学当局、それぞれが努力し、真摯に論をたたかわせ、個々の問題に合意点を見出して立命館の総意とすることが定着した。

■ このような過程を「民主化」と称し、関わった全ての人が立命館を誇りに感じるようになったのだと思う。その気持ちは、今でも自分の中に生きている。

（取材協力：竹上信次氏・中橋貞造氏・林義男氏）



1952年頃の広小路学舎。

おじやまします！



# 「呉地区同窓会」& 「大野実佐子をきく広島立命の会」の巻

記念すべき「おじやま」初回は、ちょっと前になりましたが三月二日。所は広島県呉市・クレイトンベイホテル。母校立命館を愛する人たち同士が、校友で民謡歌手の大野実佐子さんを励まし励まされる活動を通じて絆を深め合う姿がそこにはありました。



今年は、呉市市制一〇〇周年、大野実佐子をきく広島立命の会以下、大野会と略します設立五周年、そして広島県校友会は五〇周年と、節目の年です。

これを機に「大野会」が、会員の三分の一が居住している呉市の「呉地区同窓会」に総会共同開催をもちかけ、それが実現しました。

年度末の多忙期でしたが、それを押して集まった九一歳から二四歳までの老若男女が、大野さんのステージを堪能しつつ和やかな時を過ごしました。

身近な生活圏でのつながりを大切にしたい活動を進める広島県校友会において、呉地区同窓会も大野会も、モデル的な存在となっています。ご紹介しましょう。

## 呉地区同窓会

同郷の旧友と会う度に「呉にはどんな校友がおるのじゃろう」と語り合っていた呉市役所立命館大学同窓会のメンバーが、一九八七年に名簿作成準備に着手したのがそもその始まり。二年後には当時の広島県支部長・青山正氏（故人）から「呉同窓会を立ち上げなさい」との心強い後押しがあった。地元企業への照会等数々の苦勞の末、二百余名が掲載された名簿が完成。九一年八月には第一回総会開催にこぎつけた。これに先立ち、八九年から呉で行われていた「関関同立ソフトル大会」に有志が参加。九四年



には同窓会内にゴルフの会もできている。

立命館&呉という共通財産を有している人達の出会いの場、広島県校友会および大野会の重要拠点として親しまれている。

なお今回、会長の任が島村敬治氏（33才）から新宅雅幸氏（44才）にバトンタッチされた。

## 大野実佐子をきく 広島立命の会

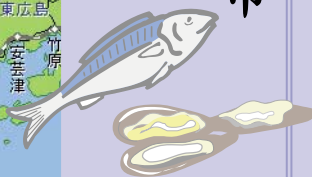
一九九七年、広島県校友会総会に大野さんがゲスト出演した際、参加者一同盛り上がり、後援会設立をとの声が上がった。それを酒の席での冗談に終わらせることなく有志が準備委員会を結成。九八年三月、晴れて設立となった。大野さんを招いての総会を隔年開催し、会報「うたひめ」を年二回発行している。大野さんの公演・テレビ出演等のスケジュールを会員が共有し、それぞれができる範囲で気軽に応援する。会員は着実に増え、現在約一六〇名。

設立準備当時、広島県校友会は活性化の鍵を模索しており、大野会は、皆の共通の夢としてその役割を見事に果たした。心地良い輪が広がって、大野会を母体にゴルフ・ハイキング等の同好会や経済人の会もでき、広島県校友会の元氣付けに大いに貢献している。

# Kure city Hiroshima

## 広島県 呉市

山あり海あり、歴史ロマンありの風光明媚な街。明治以降旧海軍の一大要衝として栄え、戦後は瀬戸内の中核工業都市として発展してきた。人口約20万人。



戦艦大和建造ドック跡の上、“歴史の見える丘”から市街を望む



入船山公園



市花の椿が各所で美しく咲いていた



アレイからすこじま地区倉庫群 (旧呉海軍工廠電気部)

大野会連絡先 国吉眞理子  
電話 〇八二九一三八〇三九二

呉地区同窓会連絡先 中川義角  
電話 〇八三二二一〇七九

大野会の活動で人が人を呼び、広島県校友会では呉以外の地域でも地区同窓会結成の気運が高まっているとのこと。趣味の会から、故郷の町から、県校友会を支える力が生まれるなんて、とても素敵なことです。ますますの発展をお祈りしています。

皆様から頂戴する励ましにとっても感謝することにも、私の歌が皆様の輪の広がりにも少しでもお役に立てて嬉しく思っています。これからもずっと良いお付き合いをさせていただきたいです。

大野実佐子さん<sup>94</sup> 産経の話

私たちの会も県校友会と一緒に発展していこうという目標が、期待以上に達成された五年間でした。大野さんを応援したいという素朴な気持ちが無理のない活動につながり、広島県校友の皆さんに受け入れていただけているのだと思います。夢は大きく、私たちはどんなことがあってもこの活動を続けようといつも話し合っています。

国吉眞理子事務局長<sup>75</sup> 文の話

上野康史副会長<sup>62</sup> 理平

松島哲也副会長<sup>61</sup> 文

大野実佐子をきく広島立命の会

辰野安秀会長<sup>58</sup> 理工

二〇万都市の呉に立命館校友はたくさんいるはずなのに、それが誰だか分からないという状況が寂しくて、まずは名簿だけでも作ろう、それが知らない校友同士の橋渡しのせめてもの助けになればと思いついたことがここまで実を結び、嬉しんです。この合同総会は、今後に向けた良い刺激になりました。

中川義角幹事長<sup>68</sup> 経通の話



左から、島村会長、大野さん、高田広島県校友会会長、新宅新会長



左から、中川さん、辰野さん、国吉さん、松島さん、上野さん



会報「うたひめ」

# 2002年度校友会本部幹事会報告

5月18日(土)、衣笠キャンパスにおいて2002年度校友会本部幹事会が開催された。北は秋田・岩手、南は沖縄からも、約200名の幹事が出席した。

開会に先立ち、田中道七副総長から校友各位の日頃の母校支援に対する謝辞が述べられ、あわせてBKCとりわけ理工学部での教学改革の課題について報告がなされた。

議題と決定事項は以下の通り。

## 1. 名誉校友制度の規程制定

(今回は、安藤百福日清食品(株)代表取締役会長(34専経)、佐藤研一郎ローム(株)代表取締役社長(54理工)、谷岡武雄元総長(44法文)、西村清次前理事長(49文)の4氏)

## 2. 会則および奨学金規程一部改正

〈会則改正点〉

- 幹事は常任幹事会で選任し、校友大会で承認を受ける。
- 新卒幹事の承認は常任幹事会事項とする。
- 幹事会は年1回開催する。
- 「新世紀構想委員会」を「21世紀構想委員会」と名称変更。
- 本部事務局を校友課におくことを明記。
- 会則改廃は常任幹事会の議を経て校友大会で承認を受ける。

〈奨学金規程改正点〉

昨年度、日本人学生の選考基準を改善し、オリンピック出場など正課・課外で学園アイデンティティ高揚に寄与した学生25人に1人年額

60万円を支給することとした。これに対応する規程の改正。

3. 新卒幹事および推薦校友の承認

4. 学校法人評議員候補者推挙名簿の承認

なお、当日これに先立って開催された本部常任幹事会での承認事項(予算決算、今後3年間の本部役員体制、今年度全国校友大会の概要)についても幹事会の場で報告が行われた。

## ●校友会2001年度決算・2002年度予算

### 【収入の部】

| 科 目     | 2001年決算額    | 2002年予算額    |
|---------|-------------|-------------|
| 前年度繰越金  | 9,500,961   | 11,341,166  |
| 会費収入計   | 215,227,000 | 212,300,000 |
| 資産運用収入計 | 1,396,790   | 900,000     |
| 大会収入計   | 10,120,000  | 9,550,000   |
| その他収入計  | 6,602,732   | 6,400,000   |
| 合 計     | 242,847,483 | 240,491,166 |

### 【支出の部】

| 科 目      | 2001年決算額    | 2002年予算額    |
|----------|-------------|-------------|
| 人件費支出計   | 16,521,751  | 18,500,000  |
| 一般経費支出計  | 39,588,119  | 42,900,000  |
| 組織強化費支出計 | 30,485,597  | 32,000,000  |
| 事業費支出計   | 60,050,850  | 57,100,000  |
| 特別会計繰出計  | 84,500,000  | 84,500,000  |
| 予備費      | 0           | 5,491,166   |
| 翌年度繰越金   | 11,341,166  |             |
| 合 計      | 242,847,483 | 240,491,166 |

## 経営学部創立40周年を記念して 経営学部校友会(仮称)が発足します

### 11月30日(土) 記念講演会、経営学部校友会設立総会

立命館大学経営学部は、今年、学部創立40周年を迎えます。この機にあたり、大学院経営学研究科はプロフェッショナルコースを開設し、21世紀のビジネスリーダー養成と経営学教育・研究の一層の発展に決意を新たにしています。その一歩として、来る2003年度には大学院の社会人サテライト教室を大阪に開設し、社会人教育を本格的に展開することを計画しています。

経営学部では、この年を記念する様々な取り組みを今秋以降連続して行ないます。各界から講師を招き、今日注目されるビジネスのトピックスをとりあげた連続講演会、シンポジウムを行ないます。また、経営学部の卒業生を結集する「経営学部校友会」を設立します。

11月30日(土)には、40周年記念講演会、「経営学部校友会」設立総会、卒業生懇親会を京都市内で開催します。記念行事の詳細は、次号でお知らせします。また、経営学部ホームページでもご覧いただけます。ご期待ください。

### 【11月30日(土) 記念講演会】

## 「ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの成功」

講師：(株) ユー・エス・ジェイ代表取締役社長 阪田 晃 氏

立命館大学経営学部ホームページURL  
<http://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/ba>



# 校 友 会 ネット ワ ー ク

\*本年4月～6月上旬に行われた各団体の行事です（判明分）

## ■写真部OB会写真展

4/11(木)～17(水)、京都市中京区のメディックムツミ堂にて開催。

## ■経営研究会同窓会総会

4/20(土)、末川会館第一会議室にて開催。

## ■トヨタ自動車立命館大学OB会立豊会総会

4/20(土)、豊田市の名鉄トヨタホテルにて開催。参加者約90名。

## ■立命館スポーツフェロー総会・懇親会

4/27(土)、京都パークホテルにて開催。参加者約500名。



立命館スポーツフェロー総会・懇親会

## ■バスケットボールOB会総会

4/27(土)、末川会館第二会議室にて開催。

## ■機友会四国支部総会

4/28(日)、高松市のホテルニューフロンティアにて開催。参加者約10名。

## ■愛媛県今治支部総会

5/11(土)、今治市のグリルタイガーにて開催。参加者約40名。

## ■愛媛県新居浜支部総会

5/17(金)、新居浜市のユアーズコープにて開催。参加者約20名。

## ■愛媛県宇和島支部総会

5/18(土)、宇和島市の岡会館にて開催。参加者約40名。

## ■奈良県南和支部総会

5/18(土)、橿原観光ホテルにて開催。参加者約100名。

## ■鹿児島県北薩地区校友会発足懇親会

5/18(土)、川内ホテルにて開催。北薩地区校友会の発足を祝い、1961年卒から86年卒までの23名が集まった。懇親ゴルフも行われた。

## ■福岡県豊地区同窓会嘉飯山わだつみ会発足総会

5/18(土)、飯塚寿会館にて開催。参加者約40名。嘉穂郡8町、飯塚市、山田市の同窓会。

## ■立命館学園会計人会総会・懇親会

5/18(土) 京都ホテルオークラにて開催。学園出身の税理士、公認

会計士等170名を正会員とする会であり、今回は現役大学院生40名あまりを含む113名が参加。

## ■関東立電会同窓会総会

5/24(金)、東京都港区の日立金属和彊館にて開催。参加者約35名。

## ■東京地区新人歓迎会

5/25(土)、東京生命芝ビル内ナショナル6号館にて開催。新卒校友130名を含む285名が参加。

## ■ロータリー立命会

5/29(水)、京都市の竹茂楼にて開催。

## ■西宮市役所立朋会総会・懇親会

5/31(金)、甲子園都ホテルにて開催。参加者約50名。このほどできた立朋会会歌が披露された。

## ■法学部同窓会総会

6/1(土)、京都ホテルオークラにて開催。参加者約130名。

## ■静岡県校友会駿府会総会・交流会・新人歓迎会

6/1(土)、静岡市のクーボール会館にて開催。参加者約50名。

## ■愛媛県東周支部総会

6/1(土)、東予市の岩城にて開催。参加者約20名。

## ■応援団OB会洛翠会総会

6/1(土)、京都市の洛翠にて開催。参加者22名。

## ■高槻市役所槻立会総会

6/5(水)、たかつき京都ホテルにて開催。参加者約70名。

## ■建設会広島県支部総会

6/7(金)、リーガロイヤルホテル広島にて開催。参加者約100名。

## ■滋賀県校友会総会

6/8(土)、大津市のホテルニューサイチアネックスにて開催。参加者約70名。



立命館学園会計人会総会・懇親会



東京地区新人歓迎会

# 祇園祭

Gion Matsuri

植田千香子

祇園祭には実はよく雨が降ります。

私が高2のときにも宵宵山のときに雨が降りました。

この絵は、そのときの新聞の写真がとても良い雰囲気です。  
いつか書こうと思っていた景色です。

祇園祭の雨の不思議は、巡行の前日には雨が降っても

巡行本番の日にはなかなか降らないことです。

それは、祇園祭で梅雨があけるといふ昔からの慣わしらしいです。

祇園祭の日にちを考えた人ってすごいなあ、尊敬してしまいました。



立命館大学美術研究部 植田千香子 (政策4)  
油彩 キャンバス F40

## おかげさまで教師に

鈴木由香 (95文)

今年、教職センターの中村誠志先生から、退職されるという年賀状をいただいた。

いつか教師になれたらいいぐらいにしか考えていなかった私に道を開いてくれたのが先生だった。「小学校の免許もとりなさい」「小論文はまず書くこと。書いているうちに自分はどうな教師になりたいのかが見えてくる」などとアドバイスをいただき、試験勉強に励んだ。

しかしながら在学中の試験の結果は不合格。次の年もその次の年も不合格。周囲の誰もが「もう諦めたら」という中、先生だけが「何でだめやったんやろうなあ？ また来年頑張れ！」と励ましてくださった。それが心の支えとなり、今度こそと臨んだ四回目の受験で合格。

私が今こうして教師として生きていけるのは先生のおかげであり、教師を目指す学生を支援する機関をつくってくれた立命のおかげだといから感謝しています。

## キャンパス巡りに思う

原 嶺 (50法)

大学を卒業してから早や五二年もの月日が経った。そこで母校のキャンパス巡りを思い立ち「衣笠」「びわこ・くさつ」「APU」の各キャンパスを相次いで見学した。どこも素晴らしく施設が充実しており、太平洋戦争の戦中・戦後の一時期にあの狭小な「広小路学舎」で学んだ当時を思い起こすと隔世の感ひとしおであった。特に、衣笠山を背景に静かに佇む法学部棟の前に立った時は、もし時計の針が逆戻りしてくれるならここでもう一度法律を勉強し、法曹会で活躍したい、ふとそういう思いがした。

各キャンパスはそれぞれの地域の発展に大いに貢献しており、特に近年、「産官学協同」その他の面で評価が一段と高まっているゆえ、後輩の諸君はこのように恵まれた環境下で勉強できる喜びを感じ、立派に教養を身につけ、立命館大学の卒業生であることに誇りを持って巣立つてほしい、そう願わずにはいられなかった。

## 「あの頃」のみんな、どうしてる？

長安裕子 (84法)

電車の中、流行の服に「あゆ風」メイクの大学生らしき女の子。何やら熱心にメールを打っている。今から彼と遊びに行くのかな？ なんて私はぼんやりと二〇年前の自分を重ね、「今のうちに遊んでおけよ。社会に出たら泣きたいことばかりだ。って意地悪なことを思う。」

でも、彼女も私も、そしてみんな、今も「あの頃」も、精一杯生きているんだ。

「あの頃は」と言うのはシャクだけれども連絡手段はもっぱら下宿のピンク電話だったり下宿の窓を直接コンコン叩くといった超原始的なものだった。

当時、法学部の女子学生はほんの一割程度だった。男衆は皆やさしく、沢山私の話を聞いて



自由席

くれた。「友達」であり「同志」だったんだ。落ち込んだ私を、ケーキを買ってなぐさめてくれた人もいた。すぐにひっくり返し、壊してしまったケーキを、笑って一緒に食べてくれた人の気持ちがジンジンと心に響く。

みんな、どうしているかな？

## 立命の長谷川だ！

滝 宗二 (63経済)

近所の小学生が「おじちゃん、立命の出だつてね。僕の夢は長谷川のような大リーグの選手になることだ。絶対立命に入るからね」と話してくれる。

電車の中では女子学生たちが「マリナーズの長谷川、英語ペラペラだってね。私は立命に入ってスチュワーデスになるのが夢」と話してい

るのを耳にした。  
長谷川は立命館大学の宅。長谷川頑張れ！と応援しています。

## 立命館にいつそう期待する

渡邊 武 (83経済)

景気低迷が長引く中、労働環境・生活環境は大きく変化しつつあります。大学の役割もますます重要になるでしょう。

社会で生き残る為に資格を取得する社会人も増えています。立命館大学には既にエクステンションセンターがあるものの、社会の第一線で働く人々を対象とした高度な教育をビジネス街のオフィスで開講するなど、いつそう社会へ貢献すべく、さらなる教育システムの充実に向けて邁進願いたいと思います。

また、この「りつめい」が、各世代の卒業生を結び付け、心を触れ合わせる掛け橋の役割を果たしてくれる事を望んでやみません。

## 永遠の立命標語

「未来を信じ、未来に生きる」

塩谷清博 (86法)

卒業して一五年も経ちますが、記憶は昨日のことように蘇ってきます。

当時は古き良き時代の終盤といったところで郵便局のCD機がこれから普及するという時期でした。法学部なのにあまり勉強もせず、何となくのほほんとした四年間を過ごしていた気がします。

今から考えるとあの時こそ最高に勉強できたなあとしみじみ思います。社会に出てこんな「法律」が必要かつ面白いものなのかと気付いたのです。「青春時代」の歌じやないけれども「後からしじみ想うもの」ですね。最近、故末川博名誉総長の「未来を信じ、未来に生きる」という言葉の入った入学案内を見ましたが、今改めてその意味の深さを噛みしめることがあります。全ての時代、年代に通ずる「立命標語」なのでしょうね。

小生の甥が新たな立命大生を目指して頑張っています。確かな「未来」を体得してもらいたいものです。

※ 立命館ファミリーカード会員の方は、割引の特典がございます。

## 立命館オリジナルグッズ 通信販売

### 井堂雅夫創作 木版画「立命館」衣笠・BKC 2枚セット

1枚でのお申し込みの場合は、立命館ファミリーカード会員価格→1,500円 一般価格→2,000円になります。特別企画商品につき、2枚セットでご購入をお薦めします。

立命館ファミリーカード会員価格

一般価格

特別企画商品  
(2枚セット)

特別企画商品  
(2枚セット)

¥2,000

¥3,000

■ 版画12cm×18cm、額縁23cm×29.5cm



井堂雅夫デザイン 木版画扇子 (衣笠・BKC)

西陣織フォーマル用ネクタイ



立命館ファミリーカード  
会員価格

¥2,200

一般価格

¥2,500



立命館ファミリーカード  
会員価格

¥2,000

一般価格

¥2,500

■ 長さ：約22cm、  
主材：竹、和紙  
お申し込みの際は、衣笠またはBKCのいずれかをご  
明記願います。

■ 素材：正絹100%、パールトーン加工

| 品名                                 | 立命館<br>ファミリーカード<br>会員価格 | 一般価格  | 備考                   |
|------------------------------------|-------------------------|-------|----------------------|
| 立命館アジア太平洋大学開学記念<br>ロゴ入りゴルフボール1ダース  | 1,800                   | 2,000 | ダンロップ社製DDHツアースペシャル   |
| RiTS マーク入り天然羊皮ゴルフグローブ<br>(右打ち用) 片手 | 2,000                   | 2,300 | カラー：白、黒サイズ：19cm～27cm |
| APU マーク入り天然羊皮ゴルフグローブ<br>(右打ち用) 片手  | 2,000                   | 2,300 | カラー：白、黒サイズ：19cm～27cm |
| 立命館名入りセラミックボールペン (太)               | 1,400                   | 1,600 | 全長141mm直径φ13mm       |
| 立命館名入りセラミックボールペン (細)               | 800                     | 950   | 全長138mm直径φ10mm       |
| 立命館名入り置き時計 (北山杉工芸品)                | 5,800                   | 6,300 |                      |

\*販売価格はいずれも税別にて表示させていただいております。  
\*いずれの商品も数量に限りがあります。品切れの際はご容赦願います。  
\*ゴルフグローブをお申し込みの際は、カラー、サイズを必ず明記願います。

### 立命館オリジナルグッズ 通信販売 お申し込みのご案内

お申し込み方法

お支払い方法について

お届けについて

送料について

ハガキまたはファックスに、住所、氏名(フリガナ)、年令、電話番号、立命館ファミリーカード会員番号、カード有効期限、商品名、数量、金額、お届け先をご記入のうえお申し込みください。

立命館ファミリーカード会員の皆様は、カード払いがご利用いただけます。※お申し込み時に必ず明記してください。一般の皆様は、商品到着後「郵便払込み」にてお支払いください。

商品は、当社がお申し込みを受け付けてから約2週間でお届けいたします。

ご注文毎に1ヶ所のお届け先につき、送料を申し受けます。

通信販売  
お申し込み・お問い合わせ先

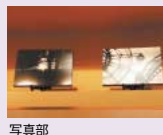
〒603-8353 京都市北区平野上八丁柳町28 (株)クレオテック「ショップリベルテ」

TEL. 075 (463) 9740  
FAX. 075 (465) 5697

# 立命館ファミリー

## 立命館大生専用“R Gallery”オープン!

この度、立命館大学の主に学芸分野で活躍している学生支援のため、リベルテ内に常設の作品展示コーナー“R Gallery”を設置しました。より多くの学生、近隣地域の皆様に立命館大学の課外活動の状況、レベルの高さなどを幅広く紹介し、また、学生相互のコミュニケーションの向上、学生と市民のふれあいの場として充実したものにしていきたいと思っています。



## Sports Station メンバー会員募集中!

昨年11月にオープンした“Sports Station”は、立命館大学の学生はもとより近隣地域の皆様にもご利用いただいています。新商品も続々入荷し、品揃えも充実しつつあります。カタログでのご注文も承っていますのでお気軽にご相談ください。



スラッガー  
2001オールスター  
限定グラブ(軟式用)

定価

¥19,000

残数わずか(右投げ用4個、左投げ用1個)今回特別価格にて販売いたしますのでお問い合わせください。

# カード会員募集！

## 立命館ファミリーJCBカード

ICチップでJCBカードはさらに進化します。

IC (Integrated Circuit=集積回路) チップは小さなコンピューター。

ICチップを搭載したJCBカードがますます安全で、ますます楽しいサービスを提供します。

ICチップが情報を  
しっかりガードします。

偽造や変造が難しく、ICカード取扱端末機設置加盟店では、JCBカードをご利用の際に暗証番号を入力いただくので安全性がさらにアップします。

ICチップが  
Oki Dokiポイントプログラムに加え、  
新しいポイントサービスを可能にします。

右のマークのあるPlet's加盟店でご利用いただくと、ご利用金額に応じたポイントを付与。貯まったポイントに応じて、Plet's加盟店で割引が受けられます。



### 「My JCB (マイジェーシービー)」インターネット総合サービス

JCBのホームページ上でJCBカードのご利用代金明細の照会をはじめ、各種お申し込みや照会サービスをご提供しています。

〈登録料〉 無料 \*IDを発行のうえ、別途ご通知いたします。

JCBホームページ <http://www.jcb.co.jp/>

〈お申し込み〉 カードエッジ定期購読、CLUB JCB の入会、「My JCB」のご登録をご希望の方は、本申込書でカードの入会のお申し込みと同時に申し込みいただけます。

## 立命館ファミリーVISAカード

ファミリーVISAカードがICカードに変わります。

ICカードで安心、便利、スピーディな新しいカードライフを実現します。

**安心** 高度なセキュリティ性能保有。  
偽造が困難。

**便利** Vポイントとして使える新しいポイントサービス。  
Vポイントとはご利用金額に応じてもらえるワールドプレゼントのポイントをICカードに蓄積しVポイント加盟店で代金の支払に充当できるサービスです。

**スピーディ** 売上票へのサインが不要。  
ICカード対応端末設置店ではご自身の暗証番号を入力するだけ。



(デザインは現在企画段階ですので若干変更になる場合がございます。)

## 立命館ファミリーカード券面一新のお知らせ

1994年から、卒業生の皆様を始め多くの立命関係者の要望に応え「立命館ファミリーカード」が発行されています。

このカードはオール立命館のネットワークづくりの一端を担い、皆様方相互の、また皆様方と学園の絆をより一層緊密なものとするを目的としたものです。

このたびこのカードの券面デザインをICチップ対応カードの導入にともない一新することになりました。新デザインへの変更は2002年10月より順次(新規お申し込みの方は10月申し込み分より、更新の方は更新日より)行っていく予定です。なお券面変更につき現段階では10月からを予定しておりますが予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

### ICチップに関するお問い合わせは

月～金 9:00AM～5:00PM

三井住友カード株式会社 大阪提携事業部

TEL: 06-6223-6666

株式会社ジェーシービー

JCBインフォメーションセンター

TEL: 06-6941-1700

立命館ファミリーカードは提携手数料収入の20%を後輩のための奨学金に当てます。もちろん会員の方の特別のご負担はありません。

## オリジナルウォッチを作りませんか？

例えばこんなとき…

校友大会での記念品として

クラブ・ゼミなど同窓会の記念品として

文字盤のデザインをご自由に決めていただけます。  
最低個数50個から作成出来ます。デザイン・ご予算はご相談に応じます。お気軽にお問い合わせください。



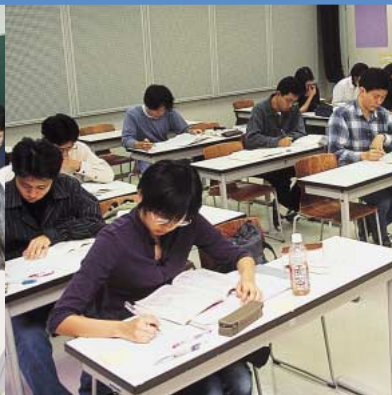
※ 優待店加盟のお申し込みも随時受付けております。  
詳しくは下記までお問い合わせ下さい

優待店 立命館ファミリーカード (株)クレオテック  
お申し込み・お問い合わせ先 「立命館ファミリーカード」係

〒603-8353 京都市北区平野上八丁柳町28  
TEL. 075 (463) 9197 FAX. 075 (465) 5697

クレオテックのホームページもご覧下さい!  
<http://www.creotech.co.jp>

# 21世紀の立命館と大学院新展開



大学院部長  
産業社会学部教授  
國廣 敏文

これから校友の皆さんに、ここ数年間の立命館大学大学院教学の新しい展開を紹介したいと思います。

## 1 社会や世界の変化と日本の高等教育の課題

かつて大学院といえば、研究者や教師をめざすごく少数の人たちだけが行くものとされてきました。しかしここ数十年の間に、その位置づけや役割に大きな変化が生じています。最大の要因は、いわゆる「グローバル化」の急速な進展です。「グローバル化」は、急速な情報化をとまな

いつつ、世界の人々の関係を緊密化しただけではなく、国家を超えて経済や社会面での競争を加速化させました。その結果、産業・雇用構造は大きな変容を迫られています。他方で20世紀は、「科学技術の世紀」、「戦争と革命の世紀」と言われましたが、環境、エネルギー、民族や宗教紛争、生命、人口問題などの課題の解決を21世紀に委ねました。

日本政府もまた、国立大学の独立行政法人化、戦後教育の見直しなどを通して、知的・研究面での国際競争力の強化、「科学技術創造立国」の担い手、世界レベルで活躍できる人材養成を強化しようとしています。

例えば、一九九八年一〇月の大学審議会答申「21世紀の大学像と今後の改革方策について」では、学術研究の高度化と優れた研究者の養成機能の強化、高度専門職業人の養成機能や社会人の再学習機能の強化、教育研究を通じた国際貢献の重要性が指摘されており、他方で、現在約二〇万人の大学院在学者が将来的には三〇万人となる試算もされています。

事実、学部志願者の減少に比して、大学院志願者と入学定員は増加し、国立大学も大学院重点化を進めてきました。全国的にみると、過去二〇年間の大学入学者数は、四年制大学が一・二倍、短大が〇・七倍の一方で、大学院では二倍以上へと大幅に増加しています。本学大学院の志願者数は、修士および博士前期課程において約七倍、博士後期課程で約四倍へとこの一〇年間に急増し、現在の在籍者数は約二三〇〇名にのぼります。

さらに、日本における少子化と高齢化の急速な進行も大きな影響を与えています。二〇〇一年度入試では、四年制私大の約三割、短大の約六割が定員割れを起こし、「無競争」に近い大学も登場しています。その結果、少ないパイと優秀層を奪い合う大学間競争が激化し、各大学の教育・研究の質が問われ始めています。高齢化社会の到来はまた、「生涯学習」の時代に入ったことを意味しており、大学院でも、それに対応した教育・研究方法、設置形態の変化（昼夜開講、遠隔講義、実務経験者の教員への採用、専門（職）大学院、独立研究科、通信制大学院の登場など）に表れています。

これらを本学園の課題に置き換えてみますと、教育や研究も国際的広がり水準（グローバル・スタンダード）を求められ、真の実力で勝負する時代の中で、立命館の歴史と伝統を発展させながら、総合大学としての強みと教育的特色と独創性を打ち出すことによって、立命館はどのような「知と力」を学生に与えることができるのか、未解決の、人類や

社会の根本問題を解決するための新たな学問体系や方法論を提起できるのか、国際化や情報化に対応できる人材をいかに育てるのか、となります。国際水準の研究者の輩出と、各種の高度な専門性を身につけた人材養成を大学院はますます求められるようになってきたと言えます。

## 2 大学院新展開の 基本目標と概要

一九九九年二月に大学院新展開推進本部を常任理事会のもとに設置し、新展開の全体像・意義・検討の進め方等について全学的に論議を重ねてきました。そして、大学院新展開の基本目標を、(1)「卓越した教育研究拠点(COE)」の形成、(2)高度専門職業人養成・社会人再教育機能の強化、(3)大学院の量的拡充と教学の高度化(課程博士号取得者を毎年二〇〇名輩出)に置き、二〇〇三年以前と以降の二段階に別けて年次計画的に推進していくことにしました。この間の到達点および現在進行中の計画は次のようなものです。

### 1. 二〇〇二年度までの取り組み

①二〇〇〇年四月から、法学・経営学・社会学研究科の入学定員的大幅増、二〇〇一年四月に、②本学初の独立研究科として臨床心理や対人援助領域の人材を養成する「応用人間科学研究科(修士課程、収容定員一二〇名)、③プロジェクト研究を軸とした本学初の一貫制博士課程で、先端的科学技術の創造に挑戦する人材を養成する「理工学研究科フロンティア理工学専攻(一貫制博士課程、収容定員二〇〇名)、④九月には、ア

### ■ 立命館大学の研究科



### ■ 立命館アジア太平洋大学 (APU) の研究科

|                                                          |                                           |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| アジア太平洋研究科<br>博士課程前期課程 博士課程後期課程<br>2003年4月開設予定 (設置認可申請予定) | 経営管理研究科<br>修士課程<br>2003年4月開設予定 (設置認可申請予定) |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------|

### 2. 二〇〇三年度以降の取り組み

二〇〇三年四月設置予定(本年六月末に申請予定)のものとして、⑥公共、生命、共生、表象を基本テーマに、二一世紀世界の核心的問題群の探究と解明をプロジェクト研究を通じて進める「先端総合学術研究科(一貫制博士課程、収容定員一五〇名)、⑦言語への理解と運用能力向上を目的に、現職教員や社会人、留学生・教員志望者を対象に英語と日本語教育を行なう「言語教育情報研究

科(修士課程の独立研究科、収容定員二〇〇名)、⑧立命館アジア太平洋大学(APU)の大学院(アジア太平洋研究科と「経営管理研究科」)があります。

二〇〇四年四月には、⑨「法科大学院(いわゆるロースクール)の設置を予定しています。二〇〇〇年春には「立命館京都法科大学院(仮称)」構想の第二次案が出されるとともに、同年一・四・九月、二〇〇一年二月に『二一世紀の法曹養成 連続シンポジウム』を開催し、人事やカリキュラム作りの点でも着実に準備が進んでいます。このほか、二〇〇四年に設置予定の情報系新学部と関連して、情報系の大学院も検討中です。

### 3. 既設研究科の改革

現在立命館大学には九つの研究科がありますが、上記の新展開と合わせて、既設研究科の活性化と改革も必要です。この点から、昨年度以降

入口・中身・出口の“三位一体”の積極的かつ総合的な大学院政策の立案と実行に取りかかりました。

①『二〇〇一年度大学院入学政策委員会答申』では、各研究科の現状を踏まえ、(1)研究科別アドミシジョンポリシーの明確化、(2)それを具体化する教学システムの構築、(3)大学院国際化の推進、(4)入試執行・広報の改善・強化など、踏み込んだ提起を行ないました。②教学内容に関しては、本学大学院全体の到達点と課題の整理を行なうとともに、各研究科院生像の明確化と教学的具体化を軸に、各『研究科教学の到達点と課題』の形でまとめることで、各年度の前進面と課題を明らかにしました。③初めて提起した『二〇〇一年度大学院進路・就職政策委員会答申』では、基本目標を、就職希望の院生全員がその専門性をいかして希望進路に進めるための援助に置き、過年度の進路・就職実態調査、各研究科の支援方針と具体化策、関連部局間の協力による支援策と課題を提起しました。

以上のように二〇〇〇年以降だけをとってみても、いかに本学が大学院を重点的に強化してきたかがお分かりいただけたと思います。また、私たちは、設置すると決めた新研究科は確実に立ち上げてきました。

### 3 二一世紀の立命館と 大学院教学の展開方向

現在本学では『新世紀学園構想』の第二次プラン作成に向けての論議と作業が進行中です。「世界の立命館」をめざすこの構想の中で大学院はどのような方向をめざしたら良いので

しょうか。キーワードは、①国際性②学際・融合性、③社会性（社会や現場での経験や連繋）です。

第一に、今後大学院は、より国際環境や社会とのつながりを意識した高いレベルでの教育・研究の場になると思います。したがって、外国語による専門講義や海外の大学院との共同学位プログラムをいっそう開発・



拡大することが求められています。

第二に、“大学院で学ぶ”というのは、もう特別なことではなくなりつつあります。研究者志望の学生だけでなく、企業への就職を考えている学生、キャリアアップや自己研鑽をめざす社会人などが、大学院に進学する時代になっています。これからの時代には、高度な専門知識やスキルはもちろん、複合的な視野や実践力を備え、国際レベルでリーダーシップを発揮できる人材が必要とされています。したがって、理工学系の研究科で学ぶと同時に、ビジネス分野の単位を取得し起業もできるなど、総合大学としての強みを最大限に活かした教学システムづくりも必要だと思っています。

第三に、留学の奨励、国内外でのインターンシップ先をさらに開拓することで、社会や企業、国際機関などとの接点を豊富化し、理論だけで

なく、実際に現場に足を運ぶことの大事さを院生に伝えたいと思っています。今後の大学院は、単に高度な専門知識の習得だけに終わらず、グローバルな広い視野と行動力、即戦力や実践力を鍛える場にもなるでしょう。近年注目され、日本経済再生の起爆剤と期待されている「大学発ベンチャー」の拠点として、企業や諸機関との共同研究や交流が盛んになるにつれ、大学院での教育・研究資産の蓄積と発信も容易になると思います。その際に大事なものは、外部の声（第三者による評価）に耳を傾けることです。

これらを通して、本学大学院での教育・研究の高度化が一層推進されるときにも、理論と実践に裏打ちされた真の国際人たる“立命館”の創造が可能となると考えます。いま大学院レベルにおいても、総合的な大学院政策とともに、“世界戦略”が必要で、なせなら、とくに大学院においては、国立大学やグローバルスタンダードとの競争的環境の中で、私学立命館としての個性をいかに削りだし輝かせることができるかが問われているからです。大学院教学が二一世紀立命館の“重要な環の一つ”であることは間違いないと思います。

校友の皆さん、進路・就職先、留学やインターンシップ先の開拓と提供、院生への奨学金、ネットワーク形成など、できる限りの応援をお願いします。私たちは、情熱と知性あふれる院生たちを全学あげて自信をもって世界や社会に送り出していこうと考えています。もちろん、校友の皆さんが再び“現役”として入学されるのも大歓迎です！

詳しくは立命館大学HPで「立命館ニュース」をご覧ください。6月以降の最新情報も満載です。  
<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/gl/koho/headline/index-j.htm>

## 立命館大学入学式挙行

4月1日

立命館大学入学式が京都府立体育館で行われた。午前部の部では法、産業社会、国際関係、文学部、午後部の部では経済、経営、政策科学、理工学部の入学式がそれぞれ挙行され、7239名の新入生を迎えた。

## 立命館アジア太平洋大学入学式挙行

4月2日

2002年度4月立命館アジア太平洋大学入学式がAPUキャンパス内のミレニアムホールで行われた。31ヶ国・地域から257名の国際学生と573名の国内学生を新たに迎えた。在学生と合わせると、国際学生は64の国・地域から1113名となり、国内学生1549名と合わせて2662名の学生がAPUで学ぶこととなった。



## 全国知事リレー講義開催

4月9日

全国の知事がリレー形式で講義を行う「政策科学特殊講義」（政策科学部開講）の第1回講義が、大分県平松守彦知事をお迎えして行われた。

本講座は2003年度までの2年間にわたり開講し、47都道府県知事が講義を行う予定。各自治体が



抱える行政政策課題、知事としてのどのような行政をめざしているのか、あるいは今後の地方自治のあり方と可能性などを中心に、地方の取り組みや課題についてお話しいただく。第2回以降5月いっぱい講師は次の通り。太田房江大阪府知事（4月16日）、堀達也北海道知事（4月23日）、北川正恭三重県知事（5月7日）、潮谷義子熊本県知事（5月14日）、堂本暁子千葉県知

事（5月21日）、石井正弘岡山県知事（5月28日）。

## 中央青山監査法人と法学研究科との協定講座開設

4月10日

立命館大学法学研究科は、理論と実務の接点を補い、またベンチャーの起業にかかわる全般的な知識や法務の重要性を習得することを目的に、中央青山監査法人大阪事務所との協定講座を開設した。科目は「公法特定研究・民法特定研究『ベンチャー企業の経営と法務』」。

## マイクロシステムセンター開設記念式典挙行

4月15日

文部科学省オープンリサーチセンター事業の指定を受け、昨年9月より建設を進めてきたマイクロシステムセンターがBKCに完成し、開設記念式典を行った。テクノコンプレックスの一角で延床面積約1400m<sup>2</sup>。マイクロシステム技術研究センターの研究拠点となり、ナノテクノロジー・超微細加工技術などの研究が進められる。この事業には半導体製造装置メーカー、TOWA株式会社から多額の寄付を受けている。



## 国際平和ミュージアム特別展を舞鶴市にて開催

4月18日～22日

特別展「画用紙に残された、あのころー舞鶴市明倫国民学校梅田学級児童画展ー」が、舞鶴市のJR西駅交流センター3階ホールにて開催された。

## 新歓祭典開催

4月27日

BKCにおいて、学生の実行委員会による新入生歓迎の意をこめた全学行事「新歓祭典」が開催された。

## 「国際機関・団体キャリアディベロップメント・プログラム」講演会開催

5月8日

高島肇久国連広報センター所長をお迎えし、2002年度「国際機関・団体キャリアディベロップメント・プログラム」の新入生向け講演会企画が開催された。本企画は、「将来、国際機関で働きたいあなたへー今をどう生きるかー」をテーマに衣笠キャンパスとBKC、APUの3拠点を結んでのサテライト講演として行われ、約150名の学生が熱心に話を聞いた。

## 国際平和ミュージアム特別展開催

5月16日～6月13日

特別展「レクイエム インドシナ写真展ー戦場に散ったフォトジャーナリストたちの記録ー」を開催した。

## 「APU-Club・国内学生父母の会」設立総会開催

5月18日

立命館アジア太平洋大学で、国内学生父母の会が設立された。総会は全国から集まった国内学生の保護者164家族、200人の参加で行われた。

## APU大学院棟新築工事起工式挙行

5月18日

立命館アジア太平洋大学で、大学院棟の新築工事起工式が行われた。APUの大学院は、2003年4月の開設予定で準備を進めている（文部科学省設置認可申請中）。

## BKC「エポック立命21」開設1周年

5月20日

びわこ・くさつキャンパスの「エポック立命21」が開設1周年を迎え、「1周年記念ロビーコンサート」「茶道研究部による国際交流茶会」が開催された。

## 「ボランティア・スキルマッチング・エージェンシー事業に関わる学術交流協定」調印

5月27日

立命館大学とキリン福祉財団および京都市社会福祉協議会が、標記協定の調印式を行った。

## 学生の スポーツ&イベント

# S P O R T S & E V E N T

▶▶▶ <http://www.ritsumeai.ac.jp/kic/sa/info/>

## ス ポ ー ツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター  
075-465-7863

### 弓道部

■ 関西学生選手権大会（5月25日～26日）  
男子優勝  
女子ベスト8

### 硬式野球部

■ 関西学生野球リーグ戦（4月6日～5月29日）  
2位 ベストナイン：林正輝外野手（法4）

### ゴルフ部

■ 関西学生女子連盟杯（4月22日～23日）  
個人優勝 香山麻央（法1）  
■ 関西学生男子連盟杯（5月8日～10日）  
個人優勝 谷田 亮（経営3）

### サッカー部

■ 関西学生春季リーグ（4月13日～5月12日）  
4勝3敗1引分 5位

### 射撃部

■ 春季全関西学生ライフル射撃選手権大会  
（5月16日～18日）  
総合団体優勝（22連覇）

### 重量挙げ部

■ 全日本選手権大会（5月27日）  
女子75kg級 優勝 加藤博子（国関2）

### 準硬式野球部

■ 関西六大学準硬式野球春季リーグ戦  
（3月27日～4月25日）  
優勝

### 相撲部

■ 西日本選手権大会（6月2日）

団体2位

### 男子ソフトボール部

■ 春季関西学生リーグ（3月31日～4月29日）  
2位

### 女子ソフトボール部

■ 春季関西学生リーグ（4月13日～5月4日）  
4位

### ソフトテニス部

■ 関西六大学春季リーグ戦（6月1日～2日）  
男子2位 女子2位

### 卓球部

■ 春季関西学生リーグ戦（4月27日～5月12日）  
男子3位 女子2位  
■ 関西学生卓球選手権大会（5月31日～6月2日）  
男子W優勝 小池潤哉（産社2）植本正志（法2）  
女子S2位 藤田いずみ（産社1）

## 神野由佳さん ソルトトレック五輪 帰国報告

3月13日、ソルトトレック五輪シヨートトラック日本代表の神野由佳さん（文3）が、帰国後初めて大学へ帰り、友人や教職員に五輪の感想を語った。「五輪では何が起るかわからないということを長野五輪に出場した先輩たちから聞かされていたのに、1500mではアメリカの選手に接触されて転倒してしまった。たいへん残念だったが他の種目を含めて自分では精一杯やったつもり。五輪は、観客の数が他の大会とは比較にならないくらい多くて独特の雰囲気だった。閉会式にも参加して国家や民族を越えた感動を味わうことができた。今後、世界選手権大会や国内大会でも精一杯戦いたいし、また、学業の方も頑張りたい」と語った。同席した有波監督は「2006年イタリアのトリノで開催される冬季オリンピックを視野に入れて、今後より大きく成長してほしい」と励ましのエールを送っていた。



報道機関のインタビューに答える神野由佳さん（右）と体育会スケート部有波勉監督（75法）

## バレーボール観戦記

●立命スポーツ編集部 長嶋 礼子（産社3）

今年は主将中村を中心にチーム一丸となって春季リーグに臨んだバレーボール部。1次リーグ初戦の相手である大体大にストレートで勝ち好スタートを切ると、2戦目の関学戦でも終始危なげない試合運びで白星を2に伸ばす。続く経法大戦はフルセットにもつれ込む苦しい展開となったが辛くも3勝目を挙げる。甲南大戦では第3セットは落としたものの、要所を決めて勝ち星を4とする。そしてリーグ戦は天王山へ。昨年の覇者大商大との一戦は両者一歩も譲らぬ白熱した展開となったが、立命館は持ち前のコンビバレーでこの激戦を制し、大きな1勝を手にする。6戦目の強豪近大戦も大接戦となったが、セットカウント3-1で勝ち、単独首位の座を守り切った。天理大戦も二強を倒した勢いでストレート勝ち。1次リーグを見事全勝で突破し、上位リーグを迎えた。1戦目の大商大戦は苦戦を強いられる。立命館も懸命に粘ったが軍配は大商大に上がり、優勝を目前に悔しい1敗を喫する。

そして迎えた5月19日。この日、立命館は優勝を賭けて甲南大と対戦。試合は緊迫したムードが漂う。第1セット、今季絶好調のエース道前のスパイクがさく裂。勢い



悲願の優勝を果たして宙に舞う為山誠司監督（87経済）

## 学生の スポーツ&イベント



### 女子バスケットボール部

■ 西日本学生選手権大会（6月2日）  
4位



### バドミントン部

■ 関西学生春季リーグ戦（5月4日～15日）  
男子2位 女子2位



### バレーボール部

■ 関西学生リーグ（4月6日～5月26日）  
優勝  
表彰 最優秀監督賞：為山誠司（'87経済）  
最優秀選手賞：中村紘二（産社4）  
スパイク賞：道前良広（経済3）  
猛打賞：道前良広（経済3）  
セッター賞：今田義仁（法2）



### フェンシング部

■ 関西学生リーグ戦（4月25日～5月23日）  
男子2位 女子優勝



### ホッケー部

■ 関西学生春季リーグ戦（4月13日～5月19日）  
男子2位 女子3位



### 女子陸上競技部

■ 関西学生陸上競技対校選手権大会  
（5月14日～17日）  
総合2位



### レスリング同好会

■ JOC全日本ジュニアレスリング大会  
（4月27日～28日）  
63kg級優勝 鈴木崇之（経済1）  
■ 西日本学生春季リーグ戦（6月1日～2日）  
団体優勝

## 文化・芸術

問い合わせ先：衣笠学生センター  
075-465-8141



### 茶道研究部

■ 夏季茶会（8月25日）  
会場：熊本白川茶室



### 法律相談部

■ 移動法律相談会（8月24日～25日）  
会場：松山市総合コミュニティセンター



### 応援団チア・リーダー部

■ ジャパンカップ2002日本選手権大会  
（8月23日～25日）  
会場：代々木第2体育館

問い合わせ先：BKC学生センター  
077-561-2854



### 飛行機研究会

■ 鳥人間コンテスト選手権大会（滑空機部門）  
（7月27日～28日）  
会場：彦根市松原水泳場



### 太陽エネルギー学生研究室

■ Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿2002  
（7月28日）  
会場：鈴鹿サーキット



### 理工系学術6団体合同企画

■ 立命の家2002（小学生を対象にした宿泊し  
ての科学体験教室：8月24日～25日）  
会場：エポック立命21  
主催：立命の家実行委員会（ライフサイエンス研究会、物理科  
学研究会、RCC、音響工学研究会、数学研究会、草津天文研究会）

に乗りこのセットを奪うと2セット目も試合の主導権を握るが後半にミスからリズムを崩し、点差を詰められる。しかし、主将中村が相手ブロックのワンタッチを狙う頭脳的なプレーなどで点を重ね、27～25で何とかこのセットも立命館が奪う。3セット目前半は一進一退の攻防が続くが、終盤で一気に点差をつけついにマッチポイントへ。最後は道前の強烈なスパイクが相手のタッチネットを誘いゲームセット。この瞬間、創部55年にして春季リーグ初優勝という快挙を成し遂げた。喜びで会場が沸く中、為山監督、中村主将、そしてスパイク賞と猛打賞の二冠を達成した道前が胴上げで宙に舞った。そして、最終戦の近大戦では立命館が王者の意地を見せ、近大を下し優勝に花を添えた。こうして立命館は春季リーグを9勝1敗という堂々たる結果で終えた。

### 硬式野球観戦記

●立命スポーツ編集局 高野 真二（文3）

昨秋は5位という屈辱的な結果に終わった硬式野球部。中心選手の卒業で選手層が薄くなり、今シーズンは苦戦が予想されたが、終わってみれば宿敵近畿大に次ぐ2位と、今秋に向け期待のもてる結果となった。

開幕戦のマウンドにはエース村田が立つ。その村田は近大打線を完璧に抑えて完封。幸先の良いスタートを切った。しかし2戦目は敗戦。第3戦で立命館は先制するも終盤に追いつかれて延長戦へ。両者譲らぬ攻防は、まさに死闘と呼ぶべき展開となる。延長15回、守備の乱れから勝ち越し点を奪われ、そのまま敗戦。春季リーグ4連覇に向け暗雲がたちこめた。その後、天候に恵まれず日程変更が繰り返され、なかなか勝ち

点が奪えない日々が続く。しかし、リーグ戦中盤に立て続けに勝ち点を奪い、関西大3回戦を迎える。自力優勝のなくなった立命館だがこの試合に勝てば、首位を走る近大にプレッシャーをかけられる。両校のエースが投げあう投手戦となるが、終盤に疲れの見える村田が打ち込まれ敗戦。逆転のリーグ制覇の夢は途絶えてしまった。

絶対に負けられない伝統の一戦、立同戦。今年もたくさんの学生、卒業生、教職員が見守るなか行われた。第1戦、立命館は1回に相手の立ち上がりを揺さぶるセーフティバントなどで先制点を挙げると、4回には犠牲フライで確実に追加点を奪う。この2点をピッチャー村田が守り抜き8奪3振の完封、今季4勝目を手にする。2戦目は先発の松村が乱調。続くリリーフ陣も本来の持ち味を発揮できずに大量失点を喫し敗戦。最終戦、立命館はまたも村田をマウンドへ送る。1点リードして迎えた8回、逆転のピンチを迎える。しかし、ここで守備の名手、具志がファインプレーをみせ村田を救う。その裏に打線の爆発した立命館が同志社を引き離し圧勝。勝点を奪った。

復活を遂げた硬式野球部。彼らは王座奪回に向けて再び歩み始めた。秋には神宮で彼らの雄姿を見たい。



立同戦で力投するエース村田智徳（産社4）

## 編集室から

\*先日、高校の同窓会の役員会があった。親友に今年初孫が生まれ、可愛い写真を見せてもらった。高校を卒業して34年になる。実家に近い高校は桜が美しく、春はよく付近を散歩する。校舎はすっかり変わったものの、あそこは当時はこうだった、あだったと記憶を引っ張りだしては、生徒達に自分を重ねて懐かしんでいる。

立命の学舎は広小路だった。寂しい思いをしていたので、「立命館秘話」の連載はとてうれしかった。昔の写真を見ていると、あの頃の感情まで蘇る。懐かしいだけでなく、当時の思いが今に繋がっていることを改めて感じ、勇気を少しもらったように思う。その「秘話」を継承・発展させた「立命館あの頃」が今号から始まった。校友各位には、それぞれの「思い」を編集部へお寄せいただき、この企画の充実にご協力いただけるよう、心から願っています。(M.K.)

\*安藤百福さんにお会いするのは6年前の名誉経営博士号授与式以来。今回お会いしてひとつ気付いた、当時よりお若く見える。しばし考えてみた。48歳にしてチキンラーメンを開発された創造力と精神力は歳を重ねても衰えないのだ。はつらつとしたお顔から私は納得させられた。私は48歳にして…。いや比較することに無理がある。気落ちした私に活を入れたのは、安藤さんから戴いたご著書の帯の言葉。「人生に遅すぎるということはない」。そうだ、諦めるには若すぎる。胸をなで下ろしながら顔を上げた。(オ)

\*銭湯天国の京都。皆さんは学生時代、洗面器を片手に友人と銭湯に足を運んだ想い出をお持ちだろうか。最近の番台さんは残念ながら中が覗けない所もある。値段もすでに350円。風呂の種類はジャグジー・電気風呂・水風呂・露天等々。サウナも今は浴歌ではなくテレビでクイズ番組が流れているので、変にそれにはまるとどんなに息苦しくなっても誰が優勝するのかを見極めるまでいなければならなかったりもする。聞かえてくる仕事や恋愛の悩みに一人で妙に相槌をうつつつ、見ればとなりは黒人やロシア人。服を脱ぎ捨ててみんな一緒の浴槽。風呂屋模様はおもしろい。(カ)

## 校友会メール転送サービスをご利用下さい

ご登録いただければ無料で校友メールアドレスを発行します。相手のプライベートアドレスがわからなくても、登録を済ませた人同士なら、校友アドレスさえあれば連絡を取り合えます。(校友アドレスに届いたメールはプライベートアドレスに自動転送されます)。もちろん検索も可能。詳しくは校友会事務局までお問合せ下さい。

## りつめい No.209/年4回発行

発行所/立命館大学校友会

編集人/尾崎 敬則

発行人/河原 四郎

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

Tel.075 (465) 8120・8124

Fax.075 (465) 8125

http://www.ritsumeai.ac.jp/kic/741/

## I N F O R M A T I O N

### 校友会・グループ インフォメーション

| 校友会・グループ                  | 日時              | 会場            | 問い合わせ先                  |
|---------------------------|-----------------|---------------|-------------------------|
| 香川県校友会総会&四国ブロック会議         | 7/ 6 (土) 16:00  | ホテルニューフロンティア  | 酒井成徳 087 (886) 9527     |
| 鳥取県西部校友会総会                | 7/ 6 (土) 18:00  | ハーベストイン米子     | 来間 廉 0859 (29) 7211     |
| 岐阜県校友会総会                  | 7/ 6 (土) 18:00  | 大垣フォーラムホール    | 折戸優児 058 (251) 2240     |
| 山口県周南地区校友会総会              | 7/ 6 (土) 18:00  | ホテルサンルート徳山    | 小西ヨシ子 0833 (41) 0412    |
| 清和会(立命館中・高同窓会)総会          | 7/ 6 (土) 16:00  | 都ホテル          | 竹上和夫 075 (231) 0867     |
| 神奈川県校友会20周年記念総会           | 7/ 7 (日) 14:30  | 東急ホテルズ        | 長谷川貞栄 045 (929) 6440    |
| 徳島県校友会総会                  | 7/13 (土) 16:00  | 阿波観光ホテル       | 板東忍夫 088 (652) 7171     |
| 大阪校友会年次大会                 | 7/19 (金) 18:30  | 南海サウスタワーホテル大阪 | 大阪オフィス 06 (6201) 3610   |
| 群馬県校友会総会                  | 7/20 (土) 13:00  | ウェルシティ前橋      | 金子嘉男 0277 (72) 1626     |
| 愛媛県校友会総会                  | 7/20 (土) 18:30  | 東京第一ホテル松山     | 松島哲也 089 (956) 6517     |
| 産社S49年入学Lクラス同窓会           | 7/20 (土) 17:00  | 広東倶楽部(京都)     | 渡邊 滋 0424 (65) 4504     |
| 秋田県校友会総会                  | 7/21 (日) 14:00  | 秋田ビューホテル      | 兜森勲夫 018 (862) 3854     |
| 憲法研究会OB会総会                | 8/17 (土) 18:00  | 洛翠(京都)        | 有働光昭 075 (222) 2233     |
| All Rits Party in Sapporo | 8/31 (土) 12:00  | 立命館慶祥中・高      | 立命館慶祥中・高 011 (381) 8888 |
| 広島県校友会50周年記念総会            | 9/ 7 (土) 18:30  | 広島プリンスホテル     | 岡本正志 082 (814) 8839     |
| 埼玉県校友会総会                  | 9/ 8 (日) 11:00  | 浦和東武ホテル       | 河本好令 048 (752) 1117     |
| 軽音楽部OB会                   | 9/15 (日) 13:00  | 京都タワーホテル      | 福井正秋 075 (861) 0815     |
| 建設会総会                     | 10/12 (土) 15:00 | 京都タワーホテル      | 建設環境系事務局 077 (561) 2666 |
| 清広会                       | 10/12 (土) 10:00 | 衣笠キャンパス       | 校友会事務局 075 (465) 8120   |
| 校友会事務局東京校友会総会             | 10/19 (土) 13:00 | 虎ノ門パストラル      | 東京オフィス 03 (5204) 8611   |
| 立命電友会創立10周年記念祝賀会          | 10/19 (土) 13:30 | 京都全日空ホテル      | 電友会事務局 077 (561) 2662   |
| 全国校友大会                    | 11/ 2 (土) 17:00 | ホテルグランヴィア京都   | 校友会事務局 075 (465) 8120   |

### 校友消息(判明分)

#### 叙勲 2002年春分

##### □ 勲二等旭日重光章

安藤百福氏('34専経)

日清食品(株)会長

##### □ 勲四等旭日小綬章

中村敏夫氏('51文) 法務行政事務

中嶋 徹氏('53法) 弁護士

吉岡 勉氏('53法) 地方自治

##### □ 勲四等瑞宝章

近藤貞雄氏('51経済) 鉄道業務

吉田 稔氏('50専法経) 税務行政事務

坂口完二氏('55法) 裁判所事務

道家人道氏('55法) 税務行政事務

##### □ 勲五等双光旭日章

福原範彦氏('48専理) 地方自治

中司秀雄氏('51文) 教育

城野伊三夫氏('53理工) 教育

野玉三郎氏('54法) 地方自治

堂前 茂氏('55法) 社会福祉

奥野 登氏('57経済) 地方自治

##### □ 勲五等瑞宝章

高野 久氏('48専工) 地方自治

堤 利光氏('53法) 教育

野中保家氏('53文) 教育

林 光伸氏('54経済) 税理士

福島 昭氏('58法) 更生保護

##### □ 勲六等単光旭日章

井上泊巳氏('54法) 食料品加工振興

#### 褒章2002年春分

##### □ 黄綬褒章

黒田由弘氏('62理工) 測量

##### □ 藍綬褒章

松山幸雄氏('59法) 社会福祉

近藤容康氏('60法) 調停委員

#### 表彰

田中道七氏(本学副総長)

知財功労賞(工業所有権制度関係

功労者、経済産業大臣表彰)

#### 受賞

長門裕之氏('51文入学)

京都新聞福祉賞

#### 就任

松井珍男氏('62法)

京都市副市長

吉村憲次氏('63理工)

京都市上下水道事業管理者

不室嘉和氏('66法)

京都市収入役

竹延信三氏('72法)

八幡市助役

布垣 豊氏('61法)

京都中央信用金庫理事長

山下 孟氏('62理工)

(社)日本自動車連盟理事

西田常夫氏('65経済)

京都商工会議所常務理事

市村道昭氏('65法)

(株)中央倉庫社長

水野繁男氏('65法)

岐阜日野自動車(株)社長

浜口正巳氏('66理工)

大阪資生堂(株)社長

藤田和青氏('69理工)

東洋シヤッター(株)社長

古谷 寛氏('69専社)

イオン(株)副社長

黒田 健氏('71経営)

(株)東芝九州支社長

#### 訃報

飛田就一氏('62院文)

本学経済学部名誉教授。3月26日

逝去。72歳。

## BOOKS

校友会へご惠贈下さいました

本の中から紹介させていただきます。

◆湯川正夫氏('49専工)著『待つてた年・好きな油絵と共に』1500円

◆一宮和一郎氏('57法)著『21世紀に生きる新英語科教育法』三友社出版・2000円

◆橋本三男氏('57文)著『吹き来る風にフーミンの詩的履歴書』文芸社・1000円

◆村上哲大氏('62法)著『企圖の本質と技法』学文社・3700円

◆川村匡由氏('69文)編著『すぐ役立つ福祉の

ホームページ【改訂版】

ミネルヴァ書房・2600円

◆菅下清廣氏('69経済)著

『デフレを勝ち抜く15の鉄則』

財界研究所・1300円

◆分林靖博氏('66経営)著

『中小企業のための

M&A徹底活用法』

PHP研究所・1400円

◆中野謹夫氏('71文)著

『ゴングタクレもまるがかえり

中学教師のやりがい』

かもがわ出版・952円

◆上原 隆氏('73文)著

『1ミリでも変えられるものなら』

日本放送出版協会・1400円

◆甲斐美都里氏('75文)著

『古今東西一陶磁器の

修理うけおきます』

中央公論新社・1600円

◆恵子ロゼーテ氏('87文)著

『愛の共鳴 あるチェン

バロ奏者の魂の通歴』

文芸社・1000円

価格は本体価格です。